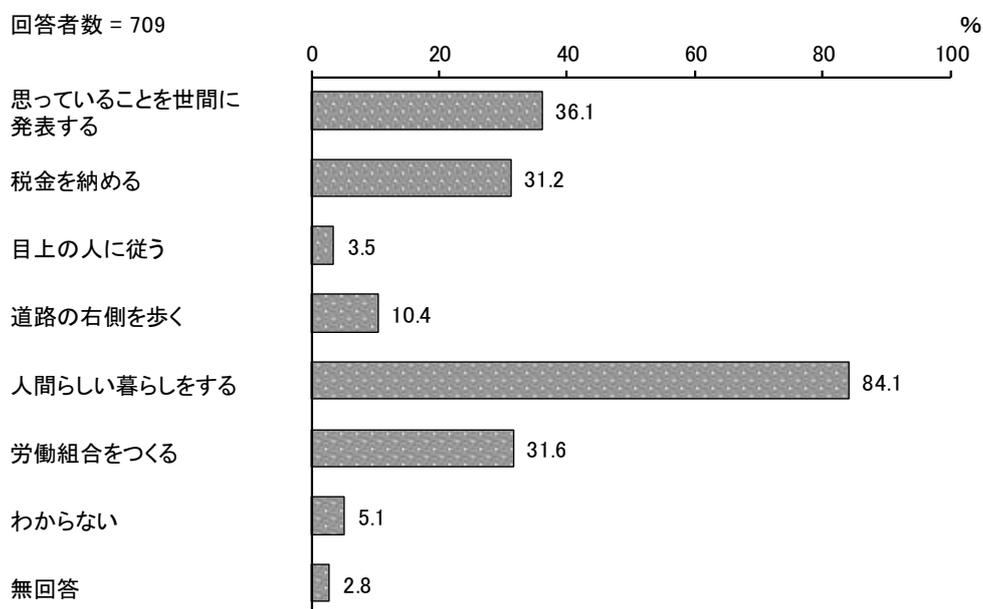


6 国民の権利として決められていると思うものについて [問6]

問6 あなたは、憲法により義務ではなく、「国民の権利」と決められているのはどれだと思いますか。(〇はいくつでも)

【図6-1 国民の権利として決められていると思うもの(全体)】



「人間らしい暮らしをする」の割合が84.1%と最も高く、次いで「思っていることを世間に発表する」の割合が36.1%、「労働組合をつくる」の割合が31.6%となっています。

【表6-1 国民の権利として決められていると思うもの（性別・年齢別）】

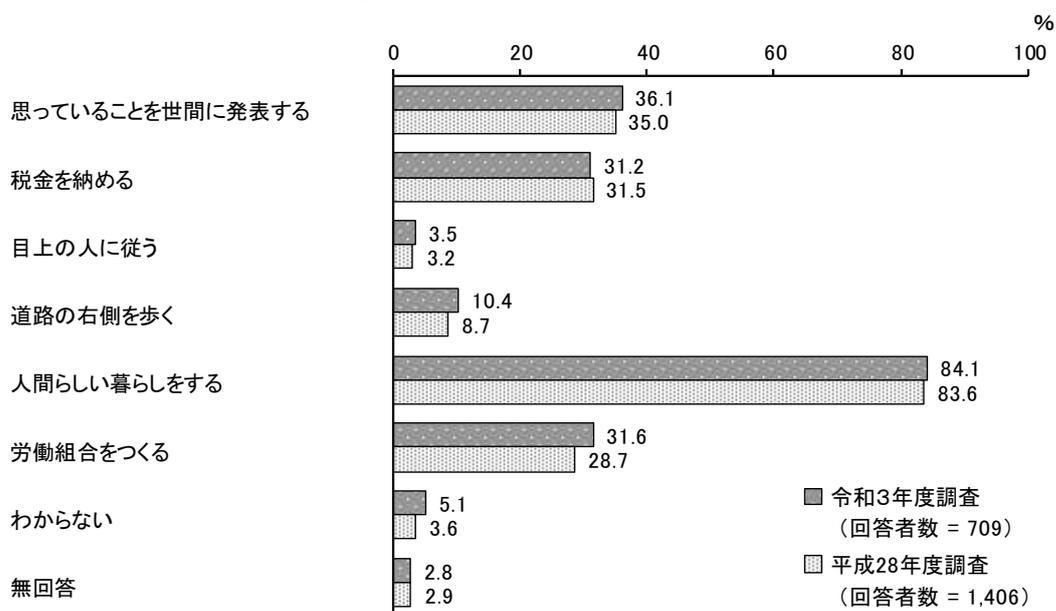
単位：%

区分		回答者数 (件)	思っていることを 世間に発表する	税金を納める	目上の人に従う	道路の右側を歩く	人間らしい暮らしを する	労働組合をつくる	わからない	無回答
性別	男性	276	42.0	27.9	3.3	9.8	84.8	35.1	5.4	2.5
	女性	421	32.1	33.7	3.8	10.9	83.6	29.0	5.0	2.6
年齢別	18～19歳	60	65.0	16.7	8.3	8.3	70.0	53.3	10.0	—
	20～29歳	84	58.3	32.1	7.1	8.3	77.4	48.8	4.8	1.2
	30～39歳	70	55.7	20.0	5.7	4.3	81.4	38.6	10.0	1.4
	40～49歳	107	40.2	17.8	4.7	3.7	87.9	28.0	4.7	0.9
	50～59歳	109	31.2	24.8	1.8	8.3	86.2	30.3	5.5	2.8
	60～69歳	147	34.0	28.6	0.7	8.8	87.8	30.6	3.4	2.0
	70～79歳	158	28.5	42.4	2.5	15.2	82.9	28.5	5.1	3.2
	80歳以上	63	30.2	55.6	4.8	28.6	81.0	22.2	—	9.5

性別でみると、女性に比べ、男性で「思っていることを世間に発表する」の割合が高く、4割を超えています。一方、男性に比べ、女性で「税金を納める」の割合が高く、3割を超えています。

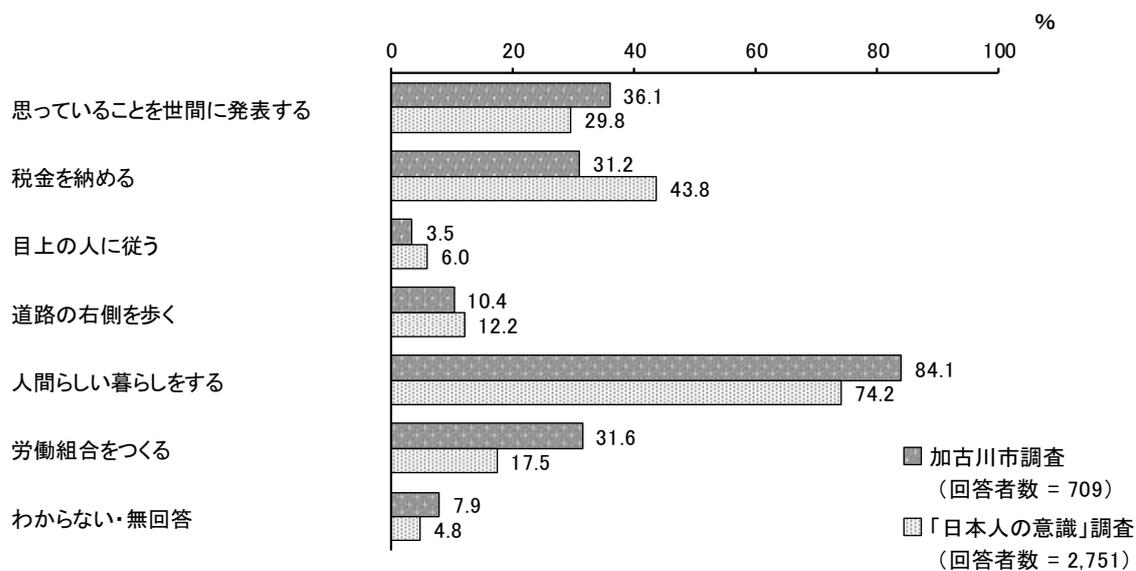
年齢別でみると、80歳以上で「税金を納める」の割合が高く、5割半ばとなっています。

【図6-2 前回調査との比較】



前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【図6-3 「日本人の意識」調査との比較】



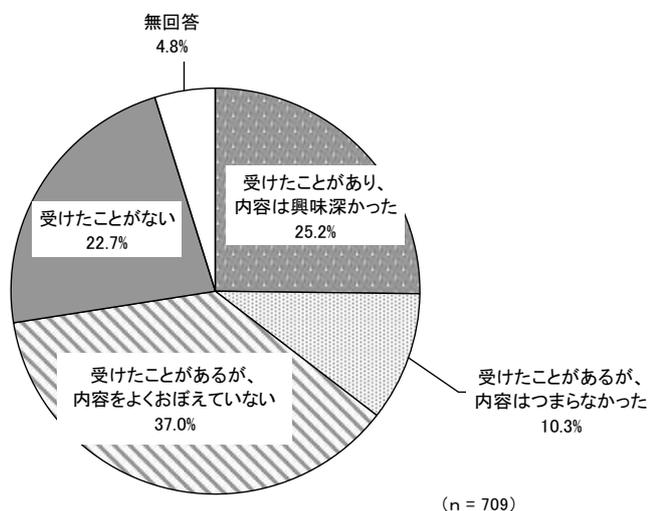
「日本人の意識」調査と比較すると、「国民の権利」と憲法に決められている「思っていることを世間に公表する」（第21条表現の自由）、「人間らしい暮らしをする」（第25条生存権）、「労働組合をつくる」（第28条団結権）のいずれもで割合が高くなっています。一方、「税金を納める」の割合が低くなっています。

7 人権教育を受けた経験について

(1) 学校で差別や人権に関し教育を受けた経験 [問7]

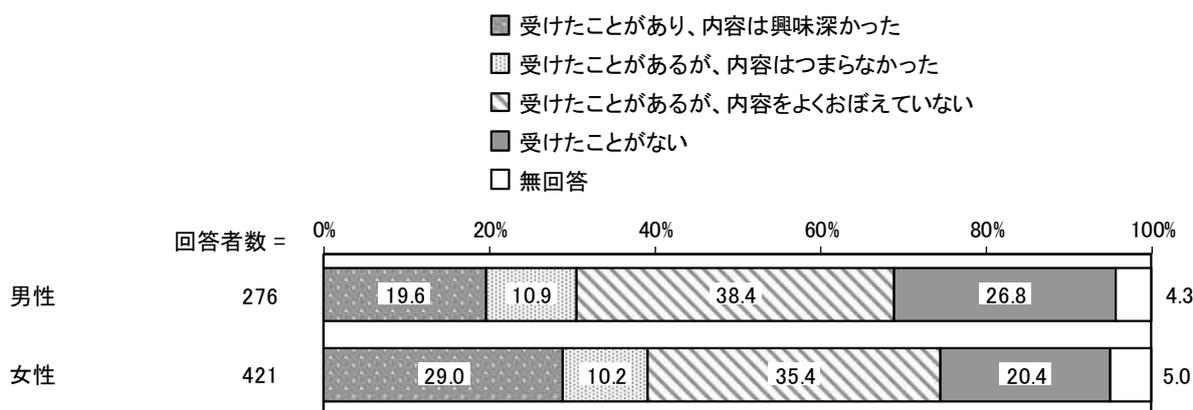
問7 あなたは小学校、中学校または高校で差別や人権に関する教育を受けたことがありますか。また、その教育を受けて、内容はどうでしたか (〇は1つ)

【図7-1 学校で差別や人権に関し教育を受けた経験 (全体)】



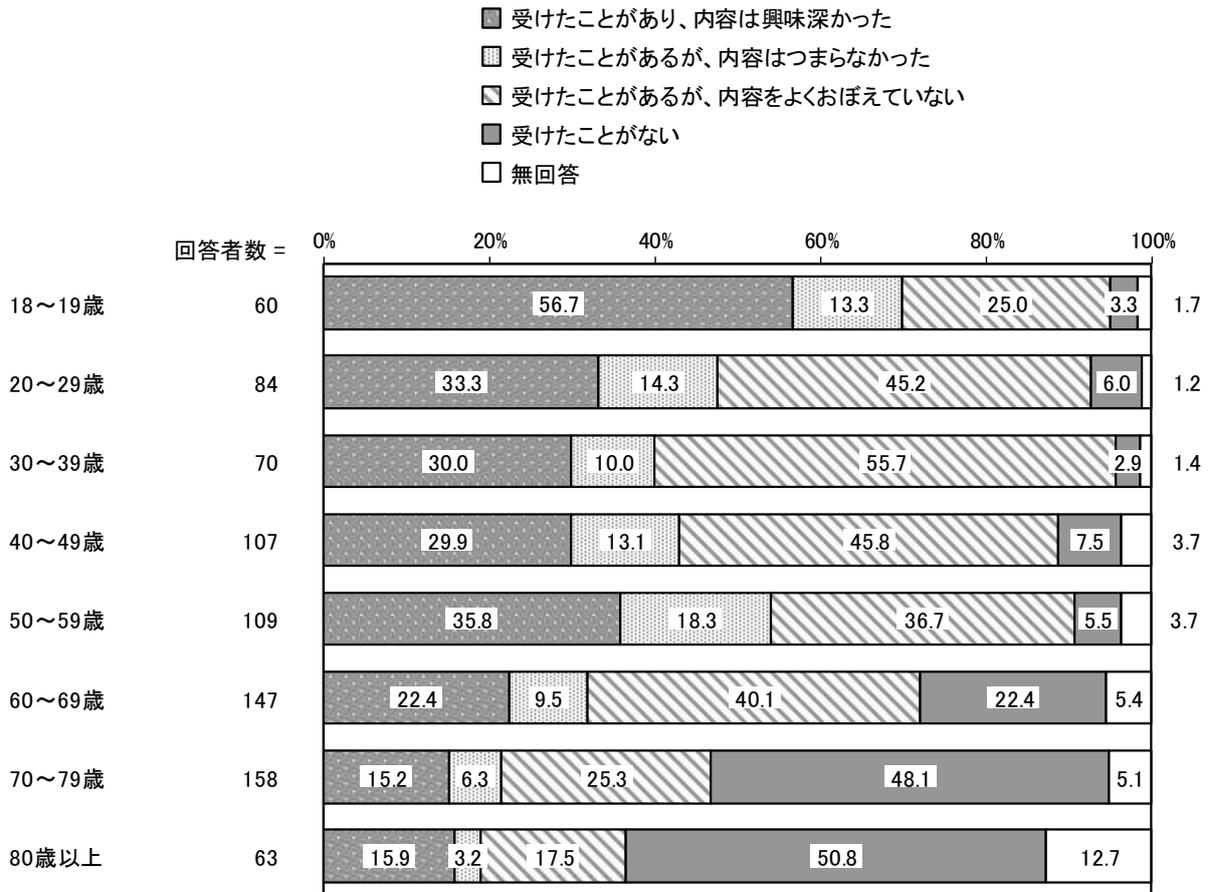
「受けたことがあるが、内容をよくおぼえていない」の割合が37.0%と最も高く、次いで「受けたことがあり、内容は興味深かった」の割合が25.2%、「受けたことがない」の割合が22.7%となっています。

【図7-2 学校で差別や人権に関し教育を受けた経験 (性別)】



性別でみると、「受けたことがあり、内容は興味深かった」の割合は、男性よりも女性が9.4ポイント高くなっています。

【図 7 - 3 学校で差別や人権に関し教育を受けた経験（年齢別）】



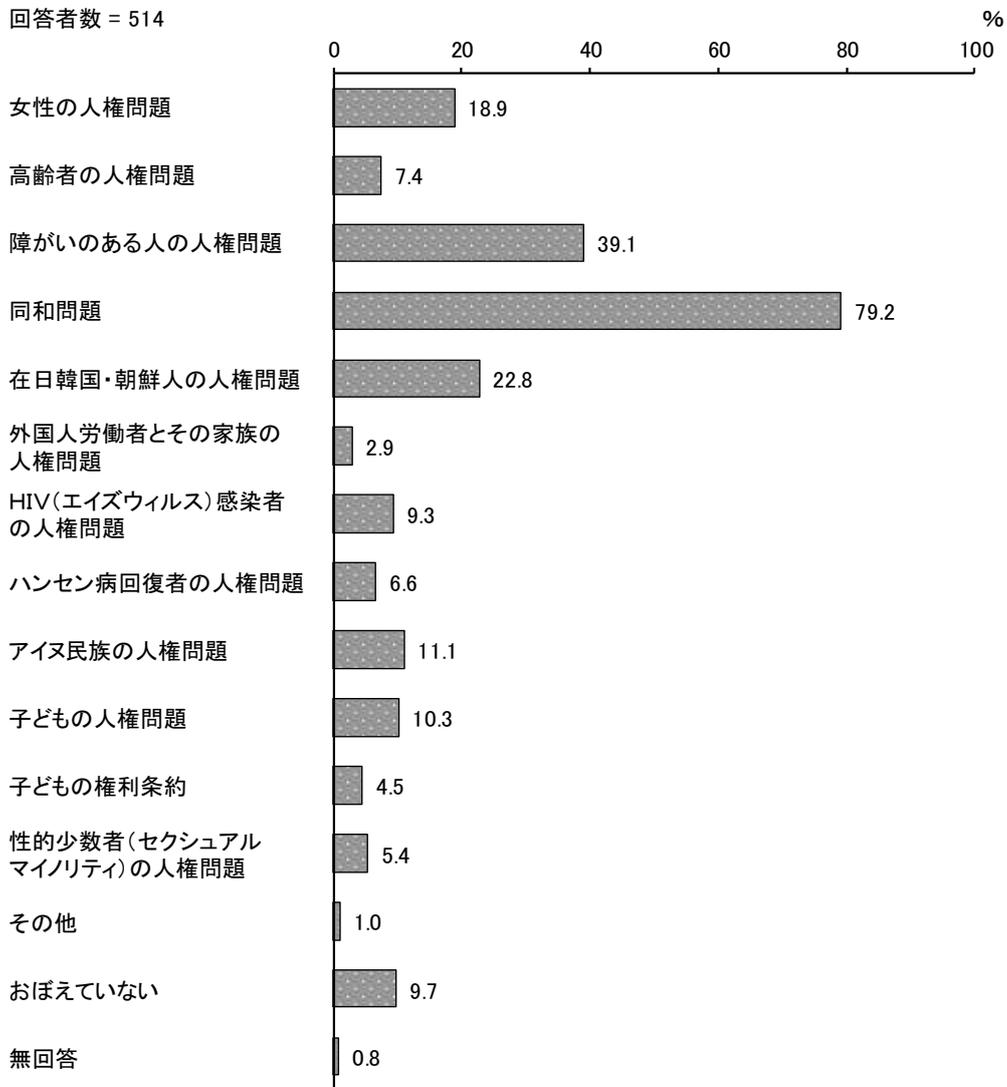
年齢別でみると、「受けたことがあり、内容は興味深かった」の割合は、18～19歳で高く、6割近くとなっています。また、70～79歳と80歳以上では、「受けたことがない」が5割前後と高い割合となっています。

(2) 学校で受けた人権教育の内容 [問7-1]

問7-1は、問7で「1」、「2」、「3」を選んだ人にお聞きします。

問7-1 どういう内容を教わりましたか。(〇はいくつでも)

【図7-4 学校で受けた人権教育の内容(全体)】



「同和問題」の割合が79.2%と最も高く、次いで「障がいのある人の人権問題」の割合が39.1%、「在日韓国・朝鮮人の人権問題」の割合が22.8%となっています。

【表 7-1 学校で受けた人権教育の内容（性別・年齢別）】

単位：％

区分		回答者数（件）	女性の人権問題	高齢者の人権問題	障がいのある人の人権問題	同和問題	在日韓国・朝鮮人の人権問題	外国人労働者とその家族の人権問題	HIV（エイズウイルス）感染者の人権問題	ハンセン病回復者の人権問題	アイヌ民族の人権問題	子どもの人権問題	子どもの権利条約	性的少数者（セクシュアルマイノリティ）の人権問題	その他	おぼえていない	無回答
性別	男性	190	17.4	7.9	35.8	78.9	23.2	4.7	7.4	5.8	14.7	9.5	4.2	4.7	1.1	12.6	—
	女性	314	20.1	6.7	41.1	79.0	22.6	1.9	10.5	7.3	9.2	11.1	4.8	6.1	1.0	8.3	1.3
年齢別	18～19歳	57	57.9	17.5	71.9	66.7	17.5	21.1	21.1	17.5	28.1	31.6	19.3	40.4	3.5	8.8	—
	20～29歳	78	37.2	16.7	70.5	41.0	29.5	9.0	33.3	16.7	34.6	26.9	15.4	21.8	—	14.1	—
	30～39歳	67	28.4	9.0	56.7	67.2	31.3	9.0	34.3	9.0	22.4	17.9	7.5	13.4	1.5	13.4	—
	40～49歳	95	14.7	3.2	47.4	84.2	22.1	2.1	7.4	4.2	9.5	8.4	4.2	2.1	1.1	5.3	—
	50～59歳	99	13.1	6.1	35.4	91.9	29.3	1.0	1.0	3.0	8.1	6.1	1.0	—	1.0	6.1	1.0
	60～69歳	106	11.3	3.8	23.6	85.8	18.9	—	—	2.8	1.9	3.8	1.9	0.9	0.9	9.4	0.9
	70～79歳	74	21.6	6.8	23.0	77.0	12.2	2.7	—	6.8	5.4	6.8	2.7	—	1.4	13.5	2.7
	80歳以上	23	21.7	17.4	34.8	82.6	21.7	—	—	13.0	8.7	26.1	8.7	—	—	13.0	—

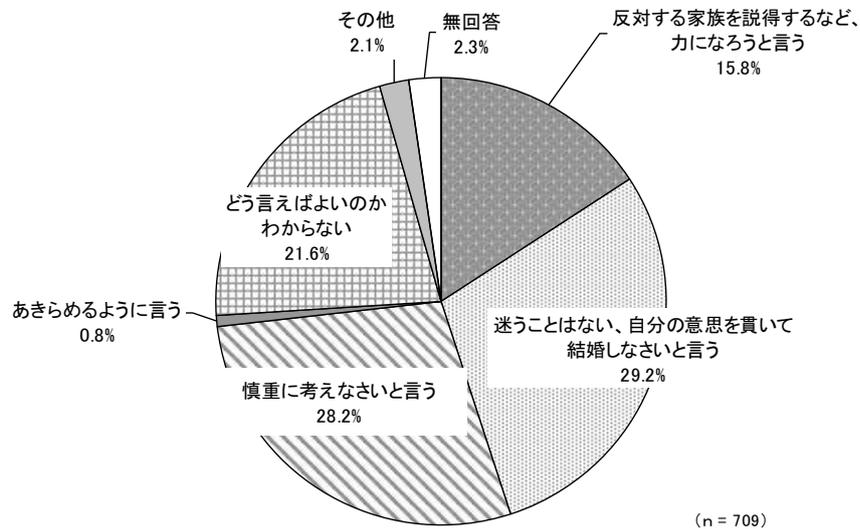
性別でみると、男性に比べ、女性で「障がいのある人の人権問題」の割合が高く、4割を超えています。一方、女性に比べ、男性で「アイヌ民族の人権問題」の割合が高く、1割半ばとなっています。

年齢別でみると、18～19歳で「女性の人権問題」の割合が高く、6割近くとなっています。また、50～59歳で「同和問題」の割合が高く、9割を超えています。

8 同和地区の人との結婚について相談を受けた場合の対応について[問8]

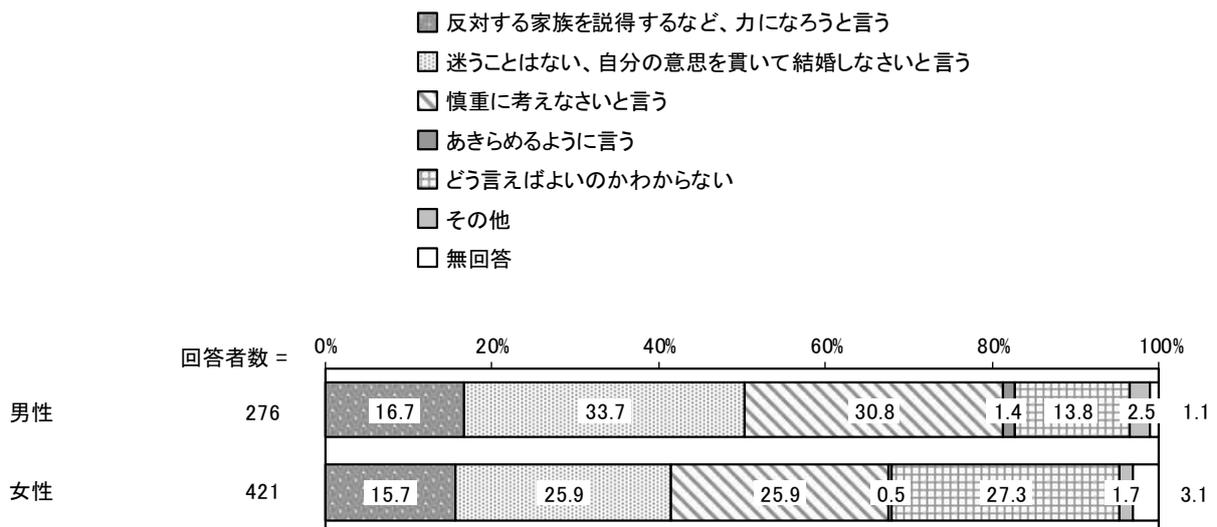
問8 結婚相手が同和地区の人であるということを理由に、家族から結婚を反対されている親戚がいるとします。あなたがその方から相談を受けた場合、どのような態度をとると思いますか。最もお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

【図8-1 同和地区の人との結婚について相談を受けた場合の対応（全体）】



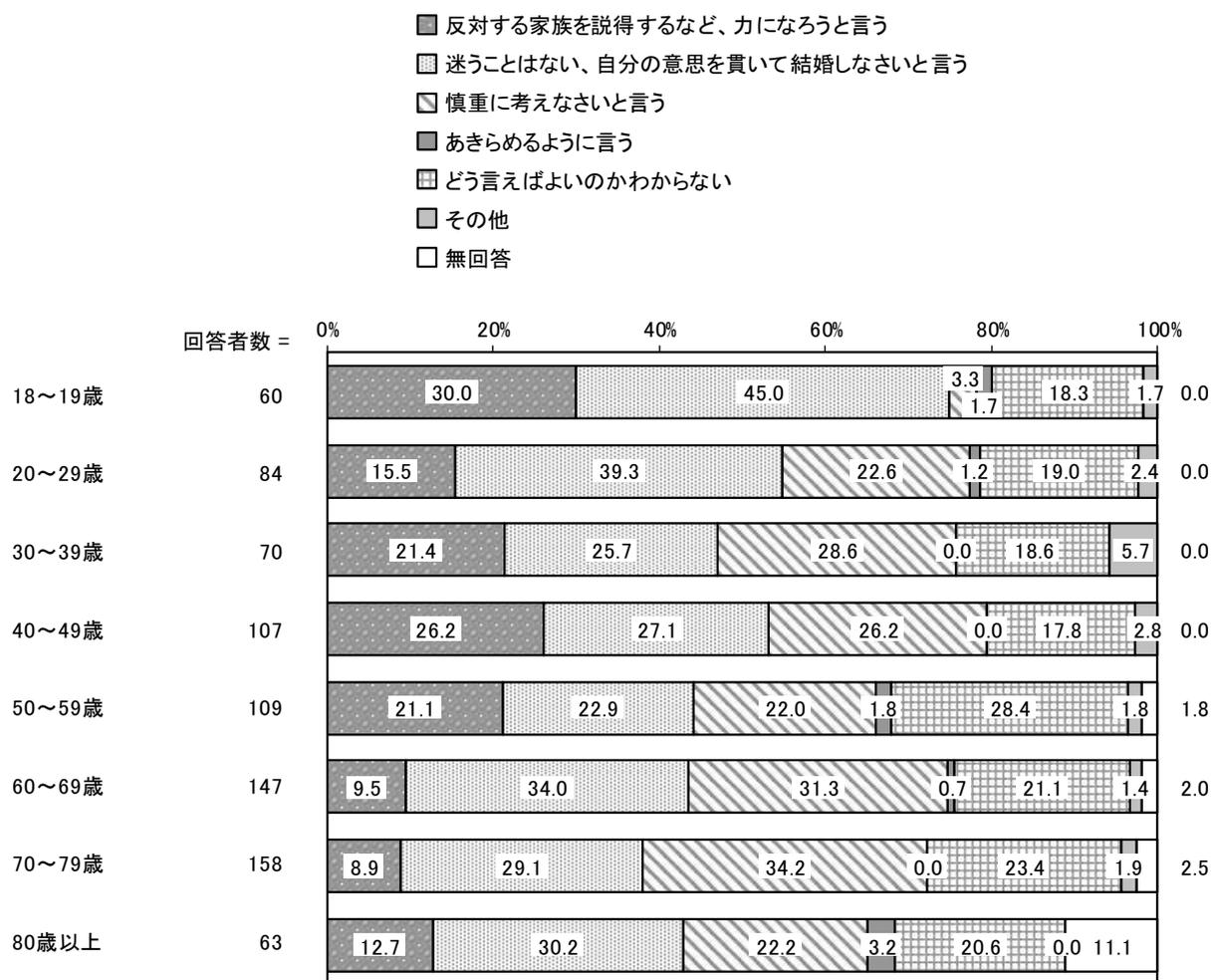
「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」の割合が29.2%と最も高く、次いで「慎重に考えなさいと言う」の割合が28.2%、「どう言えばよいかわからない」の割合が21.6%となっています。

【図8-2 同和地区の人との結婚について相談を受けた場合の対応（性別）】



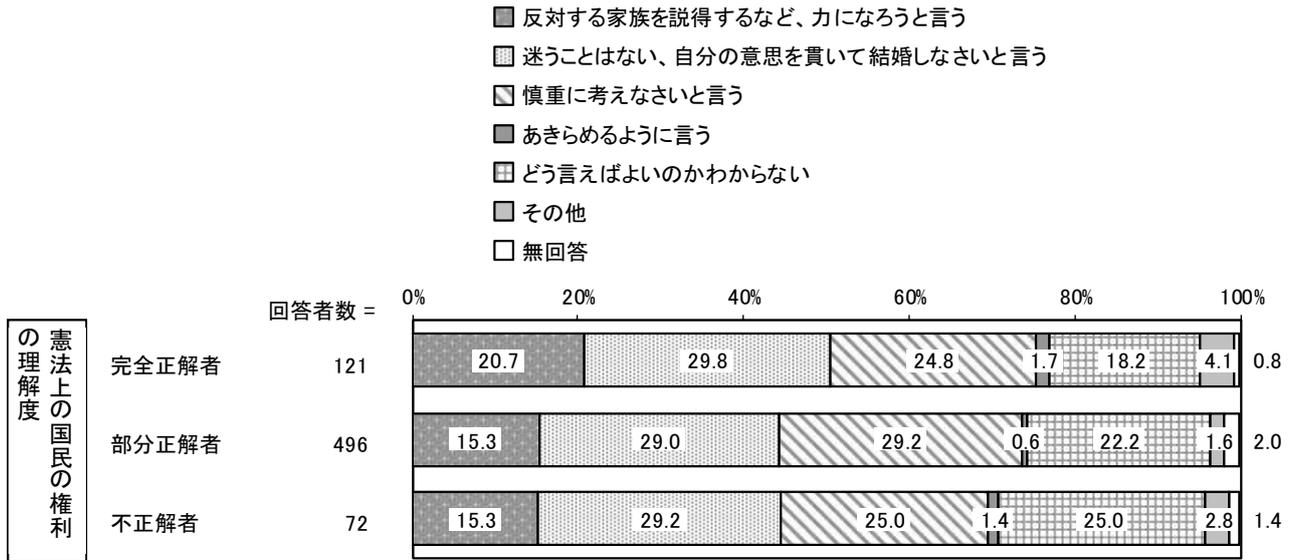
性別でみると、「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」の割合は、女性よりも男性が7.8ポイント高くなっています。一方、「どう言えばよいかわからない」の割合は、男性よりも女性が13.5ポイント高くなっています。

【図8-3 同和地区の人との結婚について相談を受けた場合の対応（年齢別）】



年齢別でみると、「反対する家族を説得するなど、力になろうと言う」の割合は、18～19歳、40～49歳で高くなっています。一方、「慎重に考えなさいと言う」の割合は、60～69歳、70～79歳で高くなっています。

【図 8 - 4 憲法上の国民の権利の理解度別同和地区の人との結婚について相談を受けた場合の対応】



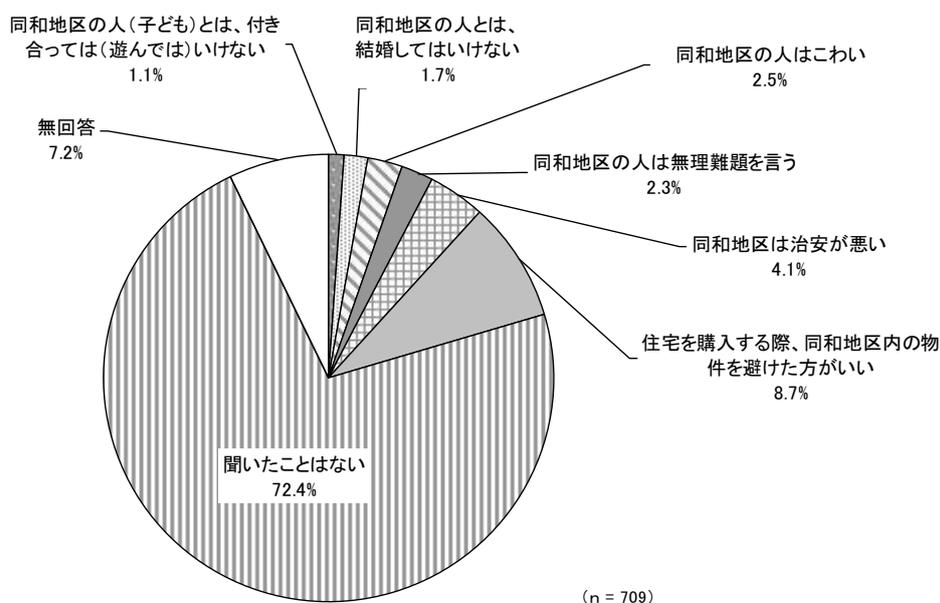
憲法上の国民の権利の理解度別でみると、完全正解者で「反対する家族を説得するなど、力になろうと言う」の割合が最も高くなっています。

9 同和問題に関する発言を聞いた経験について

(1) 過去5年間で聞いた同和問題に関する発言の内容 [問9]

問9 あなたは、ここ5年くらいの間に同和問題に関して、次のような発言を直接聞いたことがありますか。複数ある場合は、強く印象に残っているものを選んでください。(○は1つ)

【図9-1 過去5年間で聞いた同和問題に関する発言の内容(全体)】



「聞いたことはない」の割合が72.4%と最も高くなっています。また、聞いたと答えた人の中では、「住宅を購入する際、同和地区の物件を避けた方がいい」の割合が最も高く、全体の8.7%となっています。

【表9-1 過去5年間で聞いた同和問題に関する発言の内容（性別・年齢別）】

単位：%

区分		回答者数(件)	同和地区の人(子ども)とは、付き合いは(遊んでは)いけない	同和地区の人とは、結婚してはいけない	同和地区の人はこわい	同和地区の人は無理難題を言う	同和地区は治安が悪い	住宅を購入する際、同和地区内の物件を避けた方がいい	聞いたことはない	無回答
性別	男性	276	0.7	1.8	2.9	1.8	5.1	8.7	73.9	5.1
	女性	421	1.4	1.7	2.4	2.6	3.6	8.8	70.8	8.8
年齢別	18～19歳	60	—	—	1.7	—	3.3	3.3	88.3	3.3
	20～29歳	84	1.2	—	2.4	—	7.1	7.1	77.4	4.8
	30～39歳	70	4.3	4.3	1.4	—	7.1	11.4	64.3	7.1
	40～49歳	107	1.9	1.9	1.9	2.8	9.3	8.4	69.2	4.7
	50～59歳	109	—	0.9	3.7	1.8	4.6	3.7	77.1	8.3
	60～69歳	147	0.7	2.0	2.7	3.4	2.0	4.8	78.9	5.4
	70～79歳	158	0.6	1.3	2.5	3.8	1.9	15.2	68.4	6.3
	80歳以上	63	—	1.6	1.6	—	1.6	9.5	66.7	19.0

性別でみると、大きな差異はみられませんでした。

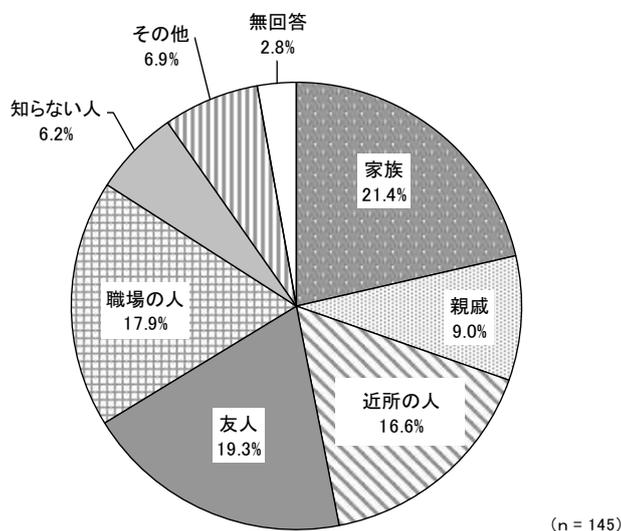
年齢別でみると、「聞いたことはない」の割合は、18～19歳で9割近くとなっています。また、「住宅を購入する際、同和地区内の物件を避けた方がいい」の割合は、70～79歳で最も高く、「同和地区の人とは結婚してはいけない」「同和地区の人(子ども)とは、付き合いは(遊んでは)いけない」の割合は30～39歳で最も高くなっています。

(2) 同和問題に関する発言をした相手 [問9-1]

問9-1～問9-2は、問9で「1」～「6」を選んだ人にお聞きします。

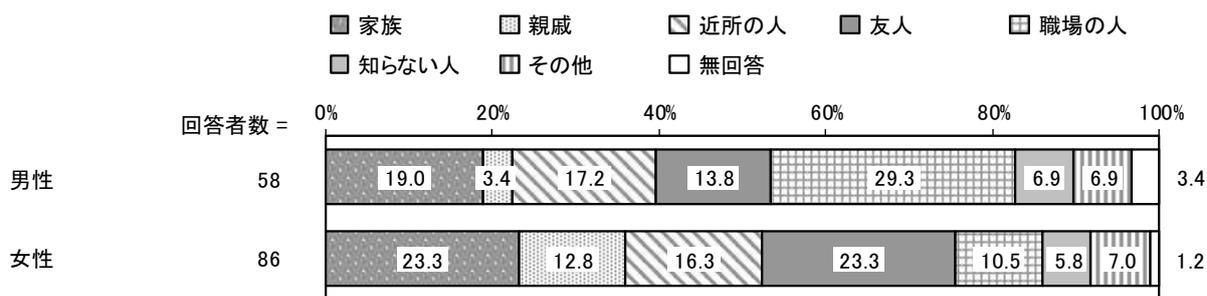
問9-1 それは誰から聞きましたか。主なものを選んでください。(○は1つ)

【図9-2 同和問題に関する発言をした相手(全体)】



「家族」の割合が21.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が19.3%、「職場の人」の割合が17.9%となっています。

【図9-3 同和問題に関する発言をした相手(性別)】



性別で見ると、「親戚」「友人」の割合は、男性よりも女性が高くなっています。一方、「職場の人」の割合は、女性よりも男性が18.8ポイント高くなっています。

【表9-2 同和問題に関する発言をした相手（年齢別）】

単位：%

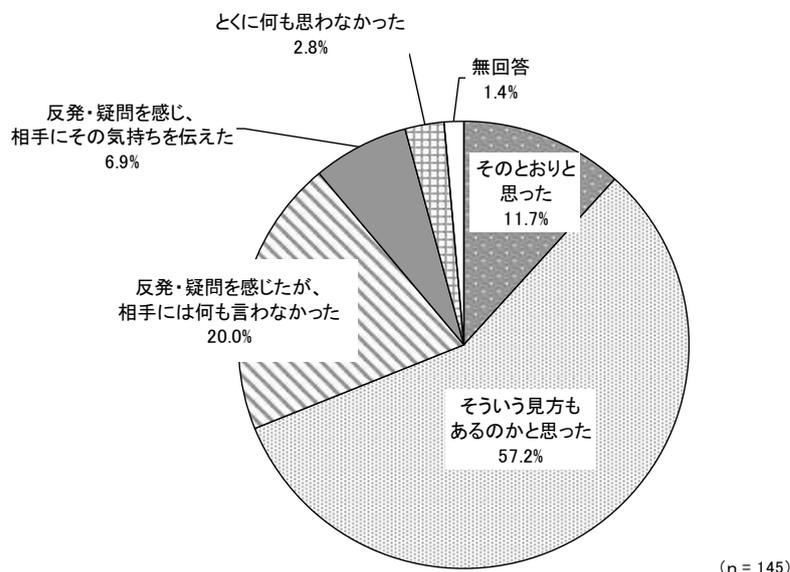
区分		回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人	職場の人	知らない人	その他	無回答
年齢別	18～19歳	5	20.0	—	—	20.0	—	20.0	20.0	20.0
	20～29歳	15	53.3	13.3	6.7	20.0	—	—	—	6.7
	30～39歳	20	50.0	5.0	5.0	15.0	15.0	5.0	5.0	—
	40～49歳	28	10.7	17.9	10.7	28.6	25.0	3.6	—	3.6
	50～59歳	16	31.3	6.3	—	18.8	18.8	—	25.0	—
	60～69歳	23	13.0	8.7	21.7	17.4	21.7	13.0	—	4.3
	70～79歳	40	12.5	5.0	27.5	20.0	15.0	10.0	7.5	2.5
	80歳以上	9	11.1	11.1	33.3	11.1	22.2	—	11.1	—

年齢別で見ると、「家族」の割合は、20～29歳、30～39歳で高くなっています。また、「友人」の割合は、40～49歳で最も高く、3割近くとなっています。

(3) 同和地区の人を差別する発言に対し抱いた意識やとった態度 [問9-2]

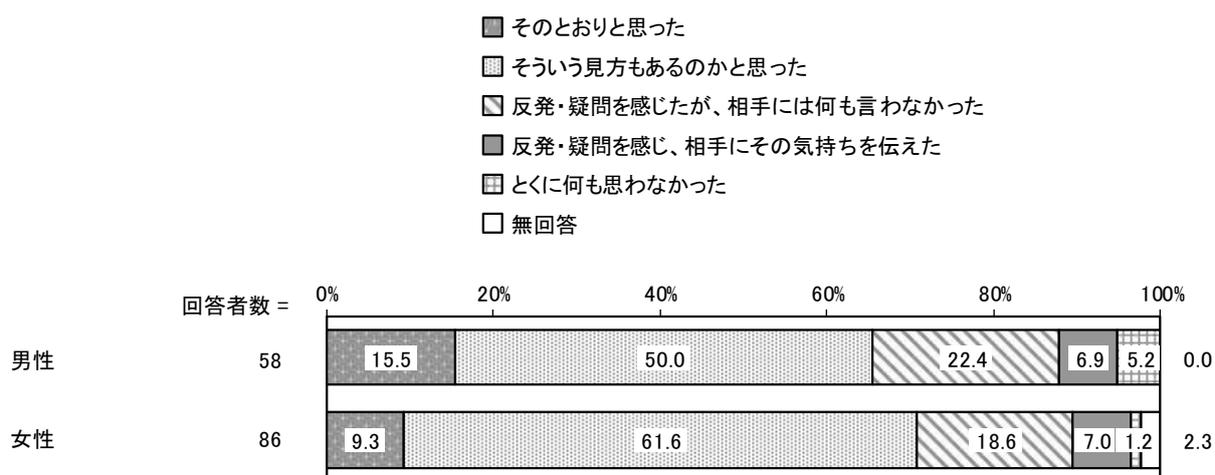
問9-2 それを聞いたとき、どう感じましたか。また、どうしましたか。(○は1つ)

【図9-4 同和地区の人を差別する発言に対し抱いた意識やとった態度 (全体)】



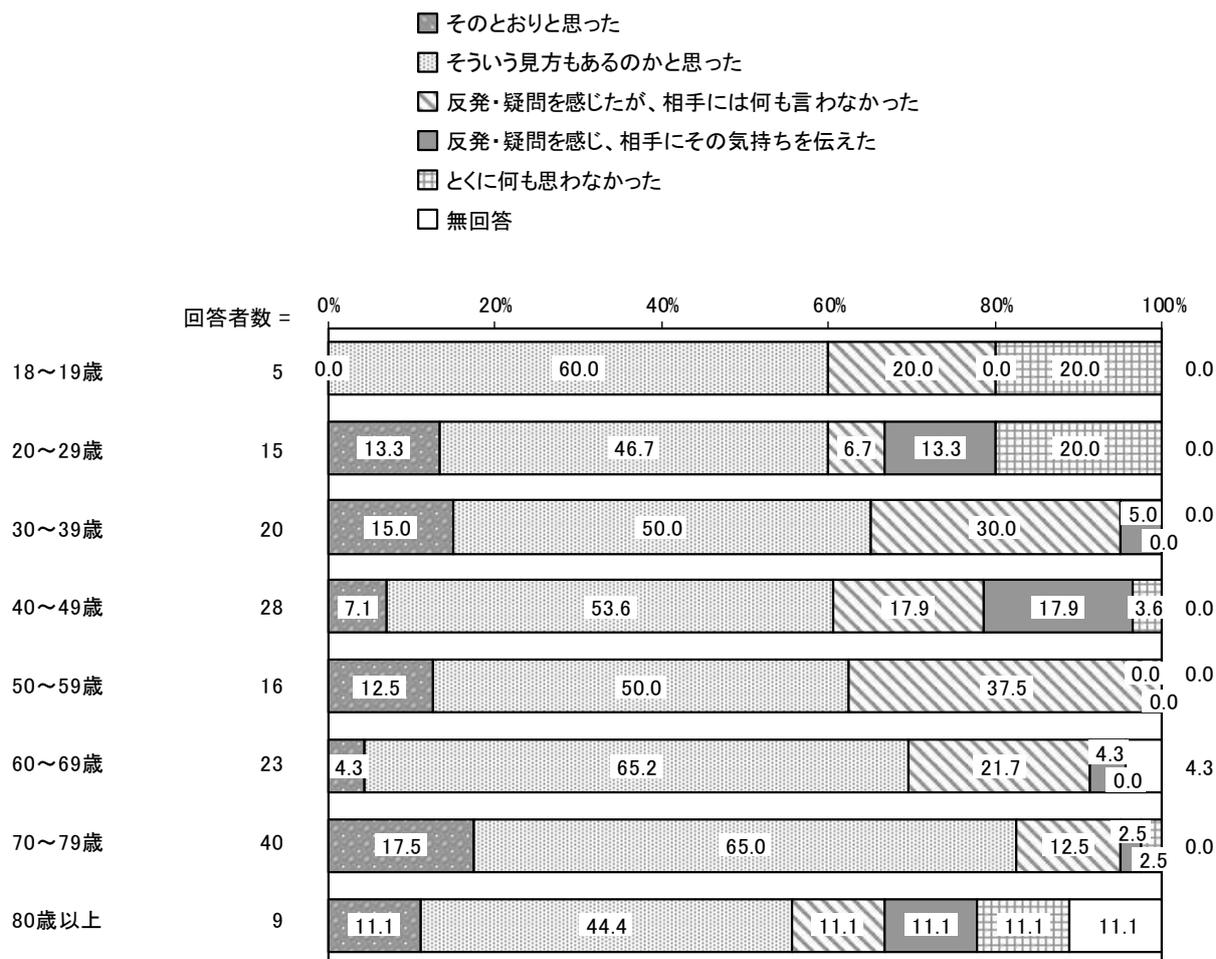
「そういう見方もあるのかと思った」の割合が57.2%と最も高く、次いで「反発・疑問を感じたが、相手には何も言わなかった」の割合が20.0%、「そのとおりに思った」の割合が11.7%となっています。

【図9-5 同和地区の人を差別する発言に対し抱いた意識やとった態度 (性別)】



性別でみると、「そのとおりに思った」の割合は、女性よりも男性が6.2ポイント高くなっています。一方、「そういう見方もあるのかと思った」の割合は、男性よりも女性が11.6ポイント高くなっています。

【図9-6 同和地区の人を差別する発言に対し抱いた意識やとった態度（年齢別）】



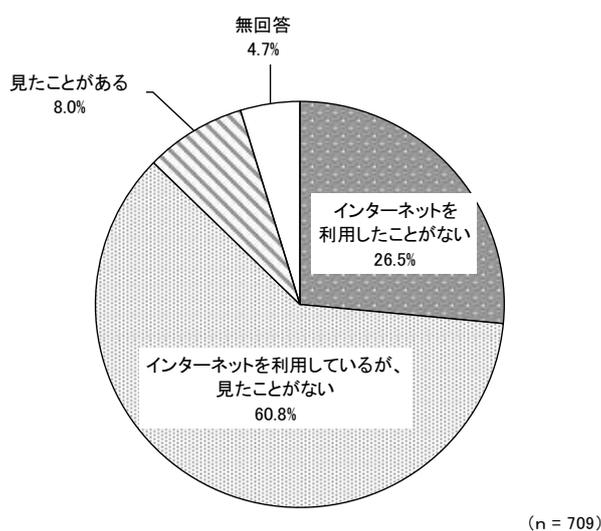
年齢別でみると、「そのとおりと思った」の割合は、70～79歳で最も高く、30～39歳がこれに続いています。また、「そういう見方もあるのかと思った」の割合は、60～69歳と70～79歳で6割半ばと、高くなっています。

10 同和問題に関するインターネット上での人権侵害事例について

(1) 同和問題に関する人権侵害事例をインターネット上で見た経験 [問10]

問10 あなたは、同和問題に関して、インターネット上で人権侵害事例を見たことがありますか。(〇はひとつ)

【図10-1 同和問題に関する人権侵害事例をインターネット上で見た経験(全体)】



「インターネットを利用しているが、見たことがない」の割合が60.8%と最も高く、次いで「インターネットを利用したことがない」の割合が26.5%となっています。また、「見たことがある」の割合は8.0%となっています。

【表 10-1 同和問題に関する人権侵害事例をインターネット上で見た経験（性別・年齢別）】

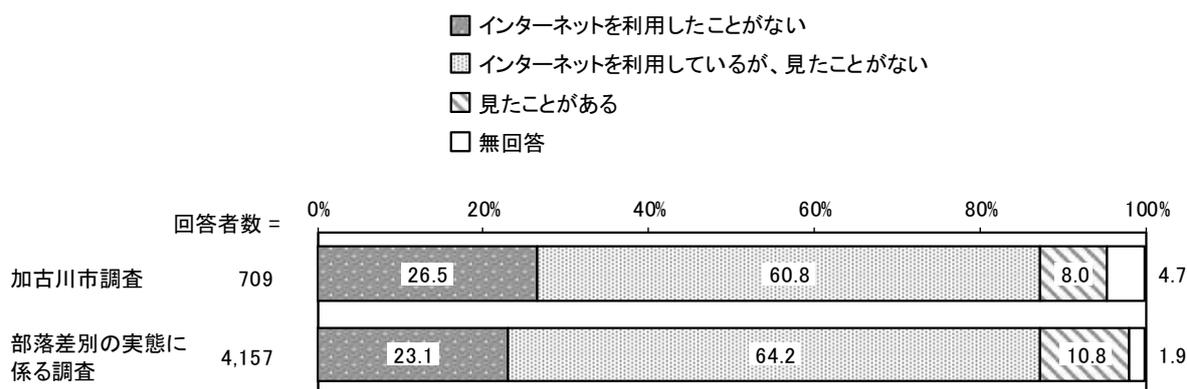
単位：%

区分		回答者数 (件)	インターネットを 利用したことがない	インターネットを 利用しているが、 見たことがない	見たことがある	無回答
性別	男性	276	24.6	62.0	12.0	1.4
	女性	421	28.3	59.6	5.5	6.7
年齢別	18～19歳	60	1.7	83.3	13.3	1.7
	20～29歳	84	4.8	79.8	15.5	—
	30～39歳	70	1.4	84.3	12.9	1.4
	40～49歳	107	5.6	83.2	11.2	—
	50～59歳	109	11.9	75.2	10.1	2.8
	60～69歳	147	29.3	63.9	4.1	2.7
	70～79歳	158	53.2	34.2	3.8	8.9
	80歳以上	63	58.7	19.0	6.3	15.9

性別でみると、女性に比べ、男性で「見たことがある」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、18～19歳、30～39歳、40～49歳で「インターネットを利用しているが、見たことがない」の割合が80%を超えています。また、「見たことがある」の割合は、20歳から59歳までの年齢層で、いずれも10%台となっています。

【図 10-2 部落差別の実態に係る調査との比較】



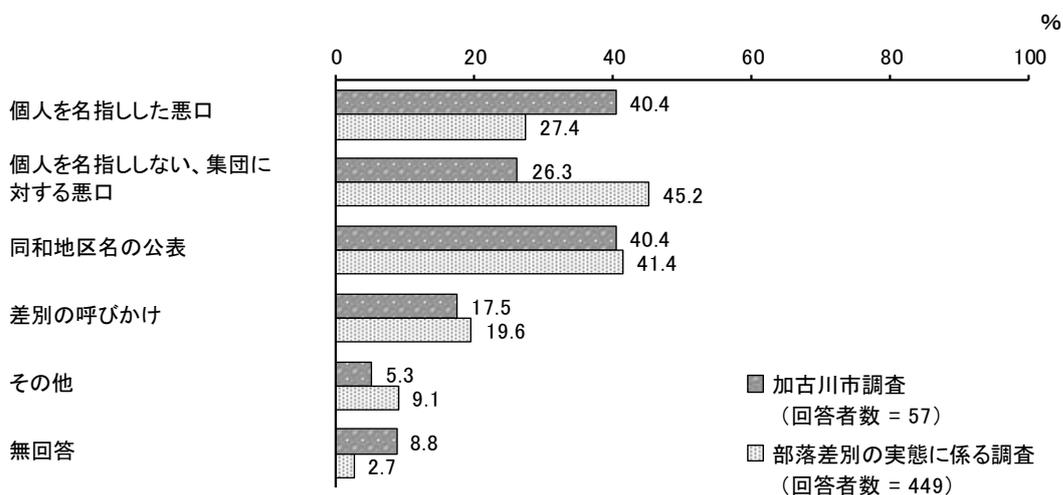
部落差別の実態に係る調査と比較すると、大きな変化はみられません。

(2) 同和問題に関する人権侵害事例をインターネット上で見た内容 [問10-1]

問10-1は、問10で「3 見たことがある」と回答された人にお聞きします。

問10-1 それはどのような内容のものでしたか。(〇はいくつでも)

【図10-3 同和問題に関する人権侵害事例をインターネット上で見た内容(全体)】



部落差別の実態に係る調査と比較すると、「個人を名指した悪口」の割合が高くなっています。一方、「個人を名指ししない、集団に対する悪口」の割合が19ポイント低くなっています。

【表 10-2 同和問題に関する人権侵害事例をインターネット上で見た内容（性別・年齢別）】

単位：%

区分		回答者数 (件)	個人を名指しした悪口	個人を名指ししない、 集団に対する悪口	同和地区名の公表	差別の呼びかけ	その他	無回答
性別	男性	33	36.4	21.2	45.5	24.2	3.0	9.1
	女性	23	47.8	34.8	34.8	8.7	4.3	8.7
年齢別	18～19歳	8	37.5	50.0	50.0	37.5	—	12.5
	20～29歳	13	46.2	46.2	23.1	23.1	—	7.7
	30～39歳	9	44.4	22.2	55.6	33.3	—	—
	40～49歳	12	50.0	33.3	33.3	16.7	—	16.7
	50～59歳	11	45.5	36.4	45.5	9.1	9.1	—
	60～69歳	6	16.7	33.3	33.3	33.3	16.7	—
	70～79歳	6	33.3	16.7	33.3	16.7	—	16.7
80歳以上	4	25.0	—	50.0	—	—	25.0	

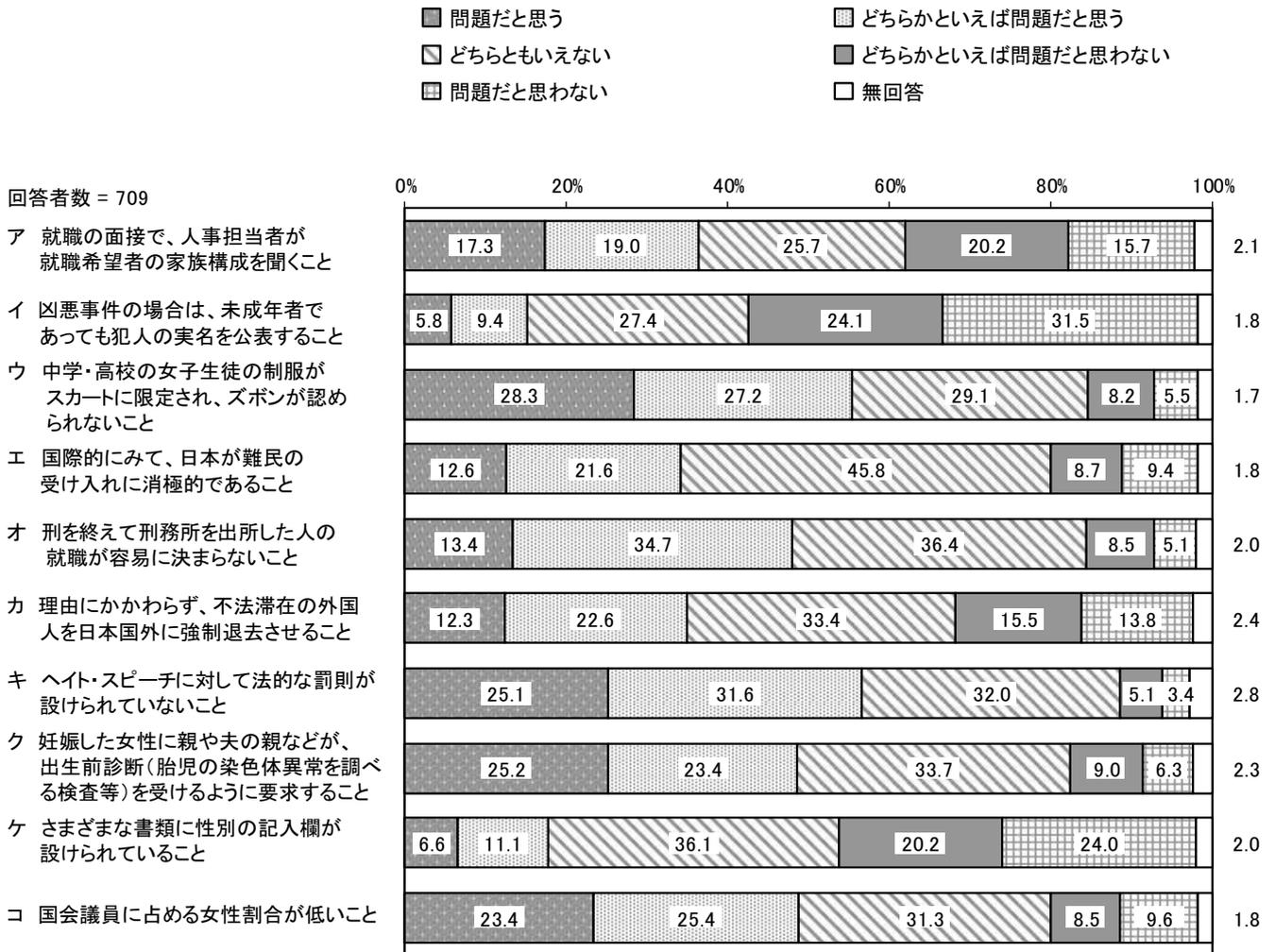
性別でみると、男性に比べ、女性で「個人を名指しした悪口」「個人を名指ししない、集団に対する悪口」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「同和地区名の公表」「差別の呼びかけ」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、30～39歳で「同和地区名の公表」の割合が高く、5割半ばとなっています。

1 1 人権の観点から問題のある行為の認識状況について [問 1 1]

問 11 あなたは、次のようなことは人権の観点から問題があると思いますか。ア～コのそれぞれについて選んでください。(○はそれぞれ1つ)

【図 11-1 人権の観点から問題のある行為の認識状況 (全体)】



“ウ 中学・高校の女子生徒の制服がスカートに限定され、ズボンが認められないこと” “キ ヘイト・スピーチに対して法的な罰則が設けられていないこと” の2項目で「問題だと思う」と「どちらかといえば問題だと思う」をあわせた『問題だと思う』の割合が5割半ばとなっています。一方、“イ 凶悪事件の場合は、未成年者であっても犯人の実名を公表すること” “ケ さまざまな書類に性別の記入欄が設けられていること” では『問題だと思う』の割合が1割半ばとなっています。

【表 11-1 人権の観点から問題のある行為の認識状況（性別・年齢別）】

ア 就職の面接で、人事担当者が就職希望者の家族構成を聞くこと

イ 凶悪事件の場合は、未成年者であっても犯人の実名を公表すること

単位：％

区分		回答者数(件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題 だと思 う	どちらともい えない	どちらかとい えば問 題 だと思 わな い	問題だと思 わな い	無回 答
性別	男性	276	19.9	19.6	25.4	18.5	15.9	0.7
	女性	421	15.4	18.5	26.4	21.9	14.7	3.1
年齢別	18～19歳	60	28.3	16.7	20.0	16.7	18.3	—
	20～29歳	84	11.9	27.4	26.2	22.6	11.9	—
	30～39歳	70	25.7	24.3	27.1	17.1	5.7	—
	40～49歳	107	18.7	26.2	19.6	23.4	12.1	—
	50～59歳	109	21.1	16.5	29.4	22.9	9.2	0.9
	60～69歳	147	13.6	27.2	23.8	18.4	15.6	1.4
	70～79歳	158	15.2	8.2	32.3	17.7	23.4	3.2
	80歳以上	63	12.7	7.9	19.0	22.2	27.0	11.1

区分		回答者数(件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問 題 だと思 う	どちらともい えない	どちらかとい えば問 題 だと思 わな い	問題だと思 わな い	無回 答
性別	男性	276	6.2	10.1	22.1	23.2	37.7	0.7
	女性	421	5.5	9.3	31.6	24.2	26.8	2.6
年齢別	18～19歳	60	8.3	16.7	21.7	16.7	36.7	—
	20～29歳	84	7.1	1.2	19.0	21.4	51.2	—
	30～39歳	70	7.1	10.0	20.0	20.0	42.9	—
	40～49歳	107	5.6	5.6	26.2	24.3	38.3	—
	50～59歳	109	3.7	5.5	26.6	32.1	31.2	0.9
	60～69歳	147	2.7	10.9	32.7	25.2	28.6	—
	70～79歳	158	6.3	11.4	26.6	22.8	29.7	3.2
	80歳以上	63	14.3	15.9	38.1	12.7	7.9	11.1

ウ 中学・高校の女子生徒の制服がスカートに限定され、ズボンが認められないこと

エ 国際的にみて、日本が難民の受け入れに消極的であること

単位：％

区分		回答者数(件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問 題 だと思 う	どちらともい えない	どちらかとい えば問 題 だと思 わな い	問題だと思 わな い	無回 答
性別	男性	276	27.2	22.1	34.1	7.6	8.3	0.7
	女性	421	29.0	30.4	25.7	8.8	3.8	2.4
年齢別	18～19歳	60	46.7	21.7	25.0	5.0	1.7	—
	20～29歳	84	34.5	25.0	26.2	8.3	6.0	—
	30～39歳	70	30.0	25.7	24.3	11.4	8.6	—
	40～49歳	107	24.3	27.1	30.8	11.2	6.5	—
	50～59歳	109	30.3	23.9	33.9	5.5	5.5	0.9
	60～69歳	147	29.9	32.7	23.1	8.2	6.1	—
	70～79歳	158	28.5	25.3	34.2	6.3	3.2	2.5
	80歳以上	63	23.8	25.4	27.0	9.5	3.2	11.1

区分		回答者数(件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問 題 だと思 う	どちらともい えない	どちらかとい えば問 題 だと思 わな い	問題だと思 わな い	無回 答
性別	男性	276	15.2	23.2	42.4	8.3	10.5	0.4
	女性	421	10.5	20.4	48.2	9.3	8.8	2.9
年齢別	18～19歳	60	18.3	26.7	30.0	10.0	15.0	—
	20～29歳	84	17.9	9.5	50.0	4.8	17.9	—
	30～39歳	70	10.0	17.1	50.0	7.1	15.7	—
	40～49歳	107	8.4	18.7	45.8	14.0	13.1	—
	50～59歳	109	11.9	18.3	48.6	10.1	11.0	—
	60～69歳	147	14.3	24.5	45.6	8.8	6.1	0.7
	70～79歳	158	13.3	22.8	45.6	8.9	7.0	2.5
	80歳以上	63	9.5	33.3	38.1	3.2	3.2	12.7

【表 11-1 人権の観点から問題のある行為の認識状況（性別・年齢別）】

オ 刑を終えて刑務所を出所した人の就職が容易に決まらないこと

カ 理由にかかわらず、不法滞在の外国人を日本国外に強制退去させること

単位：％

区分		回答者数(件)	問題だと思っ たと思う	どちらかとい えば問題 だと思っ たと思う	どちらともい えない	どちらかとい えば問題 だと思わ ない	問題だと思 わない	無回 答
性別	男性	276	15.2	33.0	36.2	8.3	6.9	0.4
	女性	421	11.9	35.9	36.6	8.6	4.0	3.1
年齢別	18～19歳	60	11.7	25.0	35.0	16.7	11.7	—
	20～29歳	84	4.8	25.0	32.1	22.6	15.5	—
	30～39歳	70	8.6	25.7	35.7	18.6	11.4	—
	40～49歳	107	12.1	21.5	43.0	13.1	10.3	—
	50～59歳	109	12.8	34.9	39.4	10.1	2.8	—
	60～69歳	147	10.2	43.5	37.4	5.4	2.7	0.7
	70～79歳	158	17.1	42.4	32.9	1.9	1.9	3.8
	80歳以上	63	23.8	38.1	25.4	1.6	—	11.1

区分		回答者数(件)	問題だと思っ たと思う	どちらかとい えば問題 だと思っ たと思う	どちらともい えない	どちらかとい えば問題 だと思わ ない	問題だと思 わない	無回 答
性別	男性	276	11.6	20.7	31.9	16.7	18.8	0.4
	女性	421	12.6	23.8	34.9	14.7	10.2	3.8
年齢別	18～19歳	60	16.7	25.0	31.7	11.7	15.0	—
	20～29歳	84	10.7	19.0	33.3	16.7	20.2	—
	30～39歳	70	8.6	12.9	37.1	20.0	21.4	—
	40～49歳	107	6.5	16.8	36.4	21.5	18.7	—
	50～59歳	109	13.8	22.9	33.9	17.4	11.0	0.9
	60～69歳	147	12.9	29.9	34.7	10.9	10.9	0.7
	70～79歳	158	17.1	24.1	31.6	10.8	12.7	3.8
	80歳以上	63	6.3	27.0	27.0	17.5	7.9	14.3

キ ヘイト・スピーチに対して法的な罰則が設けられていないこと

ク 妊娠した女性に親や夫の親などが、出生前診断(胎児の染色体異常を調べる検査等)を受けるように要求すること

単位：％

区分		回答者数(件)	問題だと思っ たと思う	どちらかとい えば問題 だと思っ たと思う	どちらともい えない	どちらかとい えば問題 だと思わ ない	問題だと思 わない	無回 答
性別	男性	276	27.9	30.1	31.2	5.4	5.1	0.4
	女性	421	23.0	32.8	33.0	4.5	2.1	4.5
年齢別	18～19歳	60	30.0	26.7	28.3	8.3	6.7	—
	20～29歳	84	20.2	31.0	39.3	7.1	2.4	—
	30～39歳	70	20.0	35.7	34.3	7.1	2.9	—
	40～49歳	107	23.4	32.7	35.5	5.6	2.8	—
	50～59歳	109	26.6	28.4	33.0	9.2	2.8	—
	60～69歳	147	27.2	36.7	26.5	2.7	6.1	0.7
	70～79歳	158	31.6	28.5	29.1	3.8	2.5	4.4
	80歳以上	63	11.1	28.6	39.7	1.6	—	19.0

区分		回答者数(件)	問題だと思っ たと思う	どちらかとい えば問題 だと思っ たと思う	どちらともい えない	どちらかとい えば問題 だと思わ ない	問題だと思 わない	無回 答
性別	男性	276	21.4	21.4	35.9	12.0	8.3	1.1
	女性	421	28.0	24.9	31.6	7.1	5.2	3.1
年齢別	18～19歳	60	21.7	20.0	33.3	11.7	11.7	1.7
	20～29歳	84	22.6	19.0	39.3	10.7	8.3	—
	30～39歳	70	17.1	22.9	38.6	15.7	5.7	—
	40～49歳	107	29.0	23.4	27.1	12.1	8.4	—
	50～59歳	109	28.4	23.9	34.9	7.3	4.6	0.9
	60～69歳	147	24.5	27.2	34.0	8.8	5.4	—
	70～79歳	158	27.2	23.4	32.9	6.3	7.0	3.2
	80歳以上	63	22.2	20.6	28.6	9.5	3.2	15.9

【表 11-1 人権の観点から問題のある行為の認識状況（性別・年齢別）】

ケ さまざまな書類に性別の記入欄が設けられていること

コ 国会議員に占める女性割合が低いこと

単位：％

区分		回答者数（件）	問題だと思う	どちらかといえば問題だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば問題だと思わない	問題だと思わない	無回答
性別	男性	276	5.8	8.7	33.3	21.0	30.1	1.1
	女性	421	7.4	12.8	37.3	19.5	20.7	2.4
年齢別	18～19歳	60	15.0	10.0	33.3	20.0	21.7	—
	20～29歳	84	13.1	11.9	27.4	21.4	26.2	—
	30～39歳	70	8.6	7.1	38.6	15.7	30.0	—
	40～49歳	107	4.7	14.0	38.3	20.6	22.4	—
	50～59歳	109	4.6	7.3	39.4	26.6	21.1	0.9
	60～69歳	147	5.4	17.0	39.5	17.0	21.1	—
	70～79歳	158	6.3	6.3	32.9	21.5	30.4	2.5
	80歳以上	63	6.3	15.9	27.0	17.5	20.6	12.7

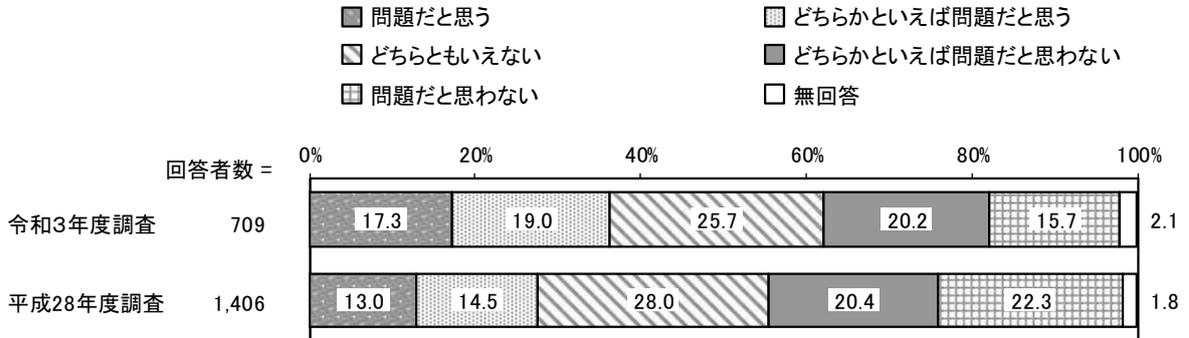
区分		回答者数（件）	問題だと思う	どちらかといえば問題だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば問題だと思わない	問題だと思わない	無回答
性別	男性	276	20.7	20.7	33.7	10.5	14.1	0.4
	女性	421	24.9	28.5	29.9	7.4	6.4	2.9
年齢別	18～19歳	60	23.3	13.3	36.7	11.7	15.0	—
	20～29歳	84	27.4	26.2	28.6	7.1	10.7	—
	30～39歳	70	22.9	20.0	32.9	5.7	18.6	—
	40～49歳	107	19.6	24.3	34.6	10.3	11.2	—
	50～59歳	109	21.1	25.7	35.8	11.0	5.5	0.9
	60～69歳	147	25.2	32.7	27.9	4.1	9.5	0.7
	70～79歳	158	22.8	24.7	29.7	11.4	8.9	2.5
	80歳以上	63	28.6	20.6	27.0	7.9	4.8	11.1

性別でみると、“コ 国会議員に占める女性割合が低いこと”の項目において男性に比べ、女性で『問題だと思う』の割合が高くなっています。一方、“イ 凶悪事件の場合は、未成年者であっても犯人の実名を公表すること”の項目において女性に比べ、男性で『問題だと思わない』の割合が高くなっています。

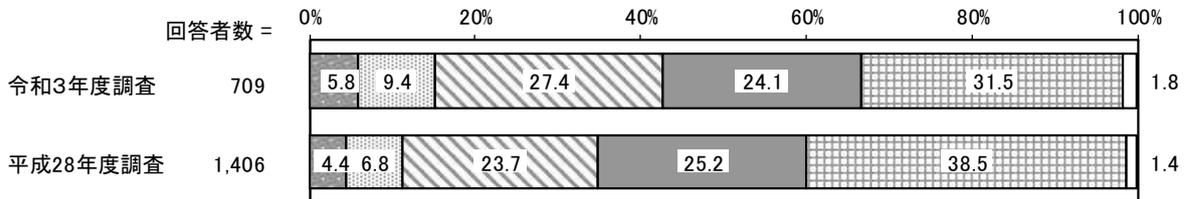
年齢別でみると、“キ ヘイト・スピーチに対して法的な罰則が設けられていないこと”“コ 国会議員に占める女性割合が低いこと”の項目において 60～69 歳で『問題だと思う』の割合が、“オ 刑を終えて刑務所を出所した人の就職が容易に決まらないこと”の項目において 80 歳以上で『問題だと思う』の割合が高くなっています。また、“イ 凶悪事件の場合は、未成年者であっても犯人の実名を公表すること”の項目において、20～29 歳で『問題だと思わない』の割合が高くなっています。

【図 11-2 前回調査との比較】

ア 就職の面接で、人事担当者が就職希望者の家族構成を聞くこと



イ 凶悪事件の場合は、未成年者であっても犯人の実名を公表すること

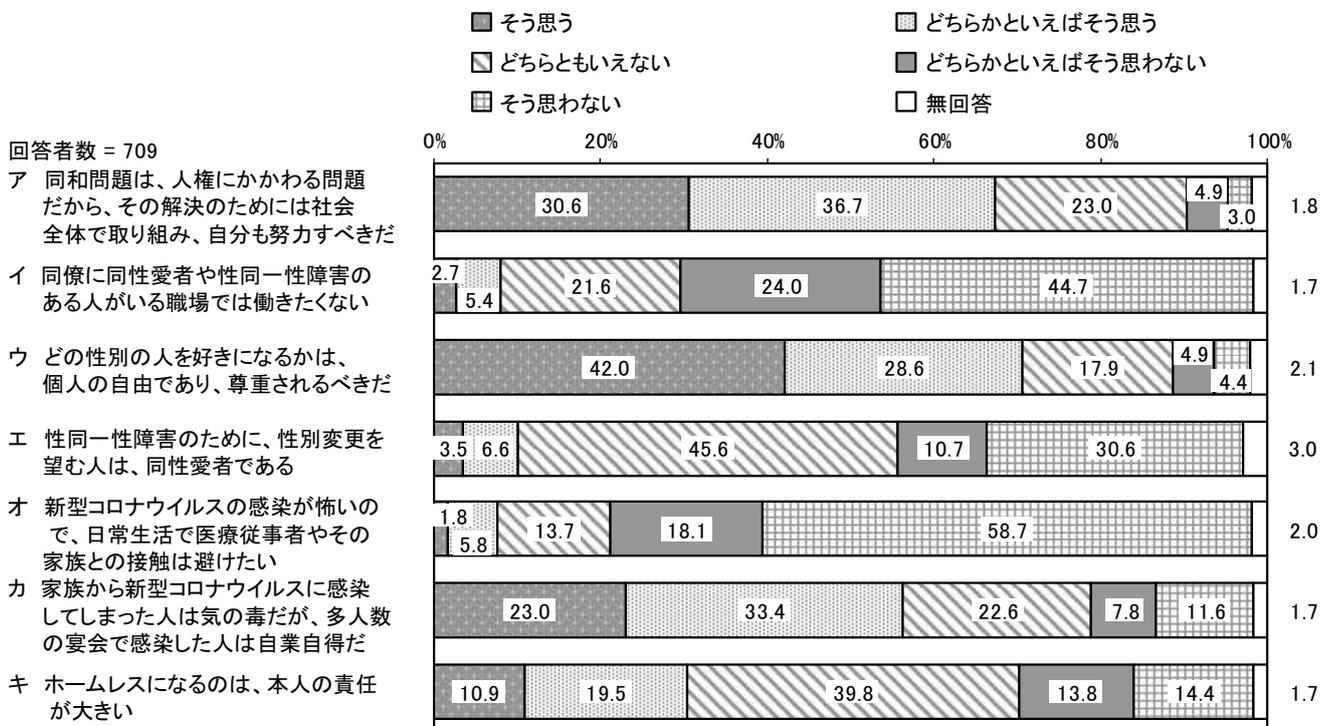


前回調査と比較すると、“ア 就職の面接で、人事担当者が就職希望者の家族構成を聞くこと”では『問題だと思う』の割合が増加しています。また、“イ 凶悪事件の場合は、未成年者であっても犯人の実名を公表すること”では『問題だと思わない』の割合が減少しています。

12 さまざまな人権に関する意見に対する考えについて [問12]

問12 次のような意見について、あなたはどのように思いますか。
 ア～キのそれぞれについて選んでください。(〇はそれぞれ1つ)

【図12-1 さまざまな人権に関する意見に対する考え (全体)】



“オ 新型コロナウイルスの感染が怖いので、日常生活で医療従事者やその家族との接触は避けたい” について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』の割合が1割未満となる一方で、“カ 家族から新型コロナウイルスに感染してしまった人は気の毒だが、多人数の宴会で感染した人は自業自得だ” については、『そう思う』の割合が5割半ばとなっています。

※なお、“エ 性同一性障害のために、性別変更を望む人は同性愛者である” の、性別変更を望む人（トランスジェンダー）は性自認（自分が認識する性別）が身体の性と一致しない人であり、同性愛者は性的指向（性的欲望の対象）が同性にある人で、前者は性自認、後者は性的指向に関わる概念です。トランスジェンダーには、異性愛者だけではなく、同性愛者や両性愛者等もいます。

【表 12-1 さまざまな人権に関する意見に対する考え（性別・年齢別）】

ア 同和問題は、人権にかかわる問題だから、その解決のためには社会全体で取り組み、自分も努力すべきだ

イ 同僚に同性愛者や性同一性障害のある人がいる職場では働きたくない

単位：％

区分		回答者数（件）	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	30.1	37.3	21.7	5.8	4.3	0.7
	女性	421	31.1	36.1	23.8	4.5	1.9	2.6
年齢別	18～19歳	60	48.3	20.0	23.3	3.3	5.0	—
	20～29歳	84	21.4	44.0	27.4	4.8	2.4	—
	30～39歳	70	24.3	44.3	24.3	5.7	1.4	—
	40～49歳	107	29.0	41.1	22.4	7.5	—	—
	50～59歳	109	33.0	29.4	30.3	3.7	2.8	0.9
	60～69歳	147	28.6	41.5	20.4	3.4	4.1	2.0
	70～79歳	158	32.3	29.1	25.9	5.1	4.4	3.2
	80歳以上	63	42.9	33.3	11.1	6.3	—	6.3

区分		回答者数（件）	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	5.1	6.9	21.7	26.8	38.8	0.7
	女性	421	1.2	4.0	21.6	22.3	48.5	2.4
年齢別	18～19歳	60	3.3	1.7	13.3	18.3	63.3	—
	20～29歳	84	2.4	1.2	13.1	20.2	63.1	—
	30～39歳	70	—	4.3	10.0	18.6	67.1	—
	40～49歳	107	0.9	—	13.1	31.8	54.2	—
	50～59歳	109	—	2.8	23.9	22.9	49.5	0.9
	60～69歳	147	3.4	6.8	22.4	27.2	38.8	1.4
	70～79歳	158	6.3	8.2	29.1	24.1	29.7	2.5
	80歳以上	63	1.6	11.1	28.6	15.9	34.9	7.9

ウ どの性別の人を好きになるかは、個人の自由であり、尊重されるべきだ

エ 性同一性障害のために、性別変更を望む人は、同性愛者である

単位：％

区分		回答者数（件）	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	36.6	27.9	22.8	5.8	5.4	1.4
	女性	421	45.1	29.5	15.0	4.3	3.6	2.6
年齢別	18～19歳	60	75.0	16.7	6.7	1.7	—	—
	20～29歳	84	69.0	23.8	6.0	1.2	—	—
	30～39歳	70	62.9	25.7	7.1	—	4.3	—
	40～49歳	107	54.2	31.8	8.4	2.8	2.8	—
	50～59歳	109	44.0	33.9	14.7	2.8	3.7	0.9
	60～69歳	147	32.0	34.7	22.4	4.8	4.8	1.4
	70～79歳	158	27.2	24.1	28.5	8.2	7.6	4.4
	80歳以上	63	31.7	23.8	23.8	11.1	1.6	7.9

区分		回答者数（件）	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	3.3	10.5	44.9	10.1	29.7	1.4
	女性	421	3.8	4.3	46.3	11.2	30.6	3.8
年齢別	18～19歳	60	5.0	3.3	48.3	10.0	33.3	—
	20～29歳	84	2.4	8.3	41.7	17.9	29.8	—
	30～39歳	70	1.4	5.7	45.7	12.9	34.3	—
	40～49歳	107	—	8.4	49.5	12.1	29.9	—
	50～59歳	109	2.8	3.7	51.4	9.2	31.2	1.8
	60～69歳	147	3.4	5.4	44.2	8.8	36.7	1.4
	70～79歳	158	7.6	8.2	40.5	8.9	30.4	4.4
	80歳以上	63	4.8	12.7	41.3	12.7	14.3	14.3

【表 12-1 さまざまな人権に関する意見に対する考え（性別・年齢別）】

オ 新型コロナウイルスの感染が怖いので、日常生活で医療従事者やその家族との接触は避けたい

カ 家族から新型コロナウイルスに感染してしまった人は気の毒だが、多人数の宴会で感染した人は自業自得だ

単位：％

区分		回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	2.9	5.8	14.1	19.6	56.9	0.7
	女性	421	1.2	5.5	13.5	17.6	59.4	2.9
年齢別	18～19歳	60	3.3	6.7	16.7	25.0	48.3	—
	20～29歳	84	2.4	10.7	16.7	16.7	53.6	—
	30～39歳	70	—	4.3	14.3	21.4	60.0	—
	40～49歳	107	—	8.4	12.1	21.5	57.9	—
	50～59歳	109	2.8	0.9	14.7	13.8	67.0	0.9
	60～69歳	147	1.4	3.4	14.3	17.0	62.6	1.4
	70～79歳	158	3.8	5.7	12.0	17.7	57.0	3.8
	80歳以上	63	1.6	11.1	11.1	22.2	46.0	7.9

区分		回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	23.9	31.5	21.0	10.1	13.0	0.4
	女性	421	22.3	34.2	23.8	6.4	10.7	2.6
年齢別	18～19歳	60	40.0	35.0	15.0	5.0	5.0	—
	20～29歳	84	41.7	38.1	13.1	4.8	2.4	—
	30～39歳	70	35.7	32.9	15.7	2.9	12.9	—
	40～49歳	107	29.9	40.2	21.5	4.7	3.7	—
	50～59歳	109	21.1	32.1	21.1	5.5	19.3	0.9
	60～69歳	147	12.9	34.0	26.5	10.9	13.6	2.0
	70～79歳	158	20.9	29.1	26.6	7.6	12.7	3.2
	80歳以上	63	14.3	31.7	22.2	15.9	11.1	4.8

キ ホームレスになるのは、本人の責任が大きい

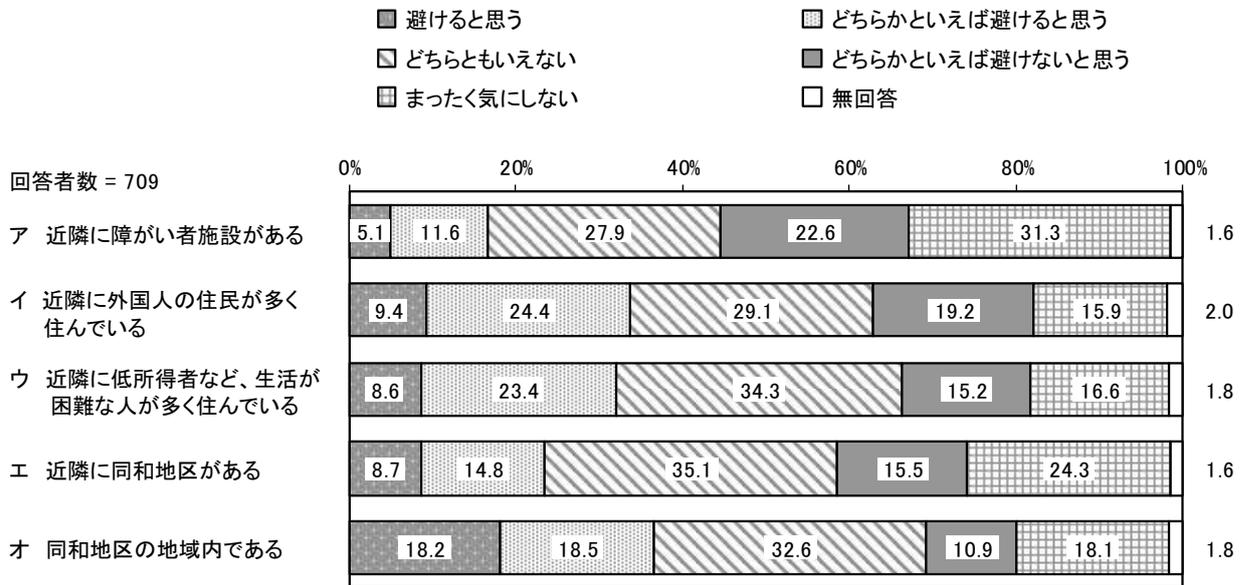
単位：％

区分		回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	276	12.0	20.7	39.1	13.4	14.1	0.7
	女性	421	10.2	18.5	40.1	14.3	14.5	2.4
年齢別	18～19歳	60	5.0	11.7	45.0	23.3	15.0	—
	20～29歳	84	15.5	8.3	41.7	23.8	10.7	—
	30～39歳	70	8.6	14.3	48.6	5.7	22.9	—
	40～49歳	107	4.7	29.0	44.9	10.3	11.2	—
	50～59歳	109	8.3	11.0	34.9	22.0	22.9	0.9
	60～69歳	147	6.1	21.1	46.3	12.2	12.9	1.4
	70～79歳	158	15.8	20.3	36.7	10.8	13.3	3.2
	80歳以上	63	23.8	20.6	25.4	11.1	12.7	6.3

13 住宅を選ぶ際の考え方 [問13]

問13 あなたが住宅を購入したり、借りたりするなど、住まいを選ぶ際に、価格や立地条件が希望に合っても、次のような物件の場合、避けることがありますか。ア～オのそれぞれについて選んでください。(○はそれぞれ1つ)

【図13-1 住宅を選ぶ際の考え方 (全体)】



“ア 近隣に障がい者施設がある” “エ 近隣に同和地区がある” で、「どちらかといえば避けないと思う」と「まったく気にしない」をあわせた『避けないと思う』の割合が、「避けると思う」と「どちらかといえば避けると思う」をあわせた『避けると思う』の割合を大きく上回っています。“オ 同和地区の地域内にある” では、『避けると思う』の割合が『避けないと思う』の割合を7.7ポイント上回っています。

【表 13-1 住宅を選ぶ際の考え方（性別・年齢別）】

ア 近隣に障がい者施設がある

イ 近隣に外国人の住民が多く住んでいる

単位：％

区分		回答者数（件）	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらともいえない	どちらかといえば避けないと思う	まったく気にしない	無回答
性別	男性	276	6.5	9.8	29.0	20.7	33.7	0.4
	女性	421	3.8	12.6	27.8	24.2	29.2	2.4
年齢別	18～19歳	60	3.3	18.3	13.3	23.3	41.7	—
	20～29歳	84	3.6	20.2	21.4	17.9	36.9	—
	30～39歳	70	1.4	15.7	12.9	28.6	40.0	1.4
	40～49歳	107	4.7	10.3	32.7	24.3	28.0	—
	50～59歳	109	6.4	8.3	30.3	25.7	28.4	0.9
	60～69歳	147	3.4	9.5	31.3	25.2	29.9	0.7
	70～79歳	158	5.1	12.0	31.0	19.0	31.0	1.9
80歳以上	63	11.1	11.1	30.2	9.5	30.2	7.9	

区分		回答者数（件）	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらともいえない	どちらかといえば避けないと思う	まったく気にしない	無回答
性別	男性	276	9.8	23.9	29.7	18.1	17.8	0.7
	女性	421	9.3	24.7	28.3	20.2	14.7	2.9
年齢別	18～19歳	60	6.7	23.3	18.3	20.0	31.7	—
	20～29歳	84	9.5	22.6	32.1	16.7	19.0	—
	30～39歳	70	17.1	24.3	21.4	18.6	18.6	—
	40～49歳	107	12.1	31.8	29.9	17.8	8.4	—
	50～59歳	109	8.3	26.6	32.1	17.4	14.7	0.9
	60～69歳	147	8.2	21.1	28.6	21.8	19.7	0.7
	70～79歳	158	7.0	25.3	30.4	20.3	13.3	3.8
80歳以上	63	6.3	19.0	25.4	17.5	22.2	9.5	

ウ 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

エ 近隣に同和地区がある

単位：％

区分		回答者数（件）	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらともいえない	どちらかといえば避けないと思う	まったく気にしない	無回答
性別	男性	276	9.4	21.4	34.1	15.6	18.8	0.7
	女性	421	8.1	24.9	34.4	14.7	15.2	2.6
年齢別	18～19歳	60	6.7	18.3	25.0	15.0	35.0	—
	20～29歳	84	16.7	21.4	28.6	17.9	15.5	—
	30～39歳	70	17.1	28.6	24.3	15.7	14.3	—
	40～49歳	107	13.1	28.0	36.4	11.2	11.2	—
	50～59歳	109	8.3	26.6	36.7	11.0	16.5	0.9
	60～69歳	147	6.8	25.9	32.0	17.7	16.3	1.4
	70～79歳	158	4.4	18.4	41.1	14.6	19.0	2.5
80歳以上	63	3.2	14.3	34.9	19.0	19.0	9.5	

区分		回答者数（件）	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらともいえない	どちらかといえば避けないと思う	まったく気にしない	無回答
性別	男性	276	9.4	15.2	34.8	14.9	25.0	0.7
	女性	421	8.3	14.5	34.4	16.4	24.2	2.1
年齢別	18～19歳	60	3.3	10.0	25.0	15.0	46.7	—
	20～29歳	84	6.0	15.5	34.5	17.9	26.2	—
	30～39歳	70	14.3	15.7	25.7	18.6	25.7	—
	40～49歳	107	8.4	15.0	35.5	19.6	21.5	—
	50～59歳	109	9.2	12.8	40.4	12.8	23.9	0.9
	60～69歳	147	8.2	15.6	32.7	16.3	26.5	0.7
	70～79歳	158	7.0	16.5	38.0	14.6	22.2	1.9
80歳以上	63	9.5	9.5	31.7	12.7	27.0	9.5	

【表 13-1 住宅を選ぶ際の考え方（性別・年齢別）】

オ 同和地区の地域内である

単位：％

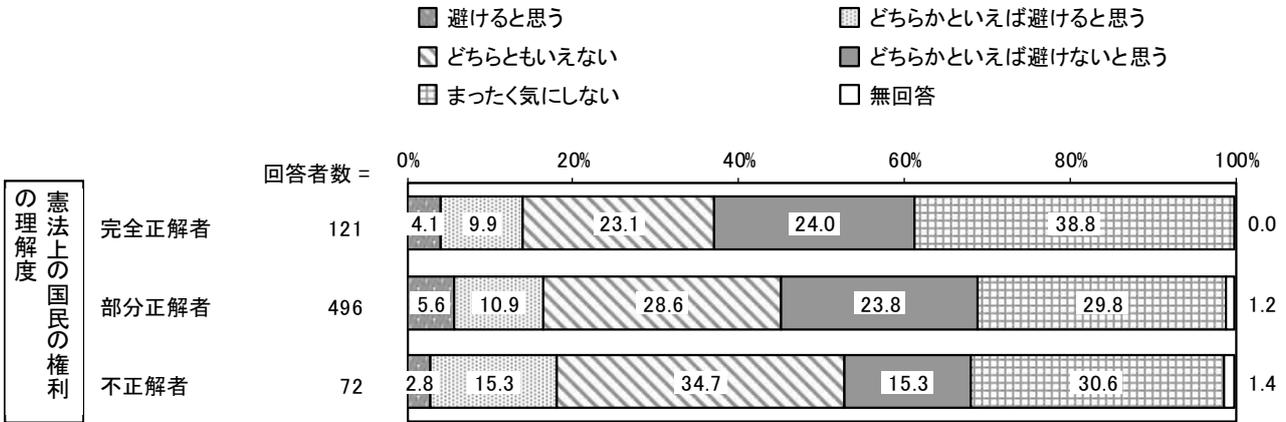
区分		回答者数 (件)	避 け る と 思 う	ど ち ら か と い え ば 避 け る と 思 う	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば 避 け な い と 思 う	ま た た く 気 に し な い	無 回 答
性別	男 性	276	20.7	15.9	31.9	9.4	21.4	0.7
	女 性	421	16.4	20.2	32.5	12.1	16.2	2.6
年齢別	18～19 歳	60	8.3	16.7	18.3	15.0	41.7	—
	20～29 歳	84	14.3	11.9	33.3	15.5	25.0	—
	30～39 歳	70	25.7	12.9	28.6	14.3	18.6	—
	40～49 歳	107	15.9	18.7	39.3	10.3	15.9	—
	50～59 歳	109	22.9	18.3	32.1	11.9	13.8	0.9
	60～69 歳	147	16.3	21.8	29.3	12.2	19.7	0.7
	70～79 歳	158	16.5	20.3	32.9	9.5	18.4	2.5
80 歳以上	63	17.5	15.9	28.6	9.5	17.5	11.1	

性別でみると、すべての項目において、大きな差異はみられませんでした。

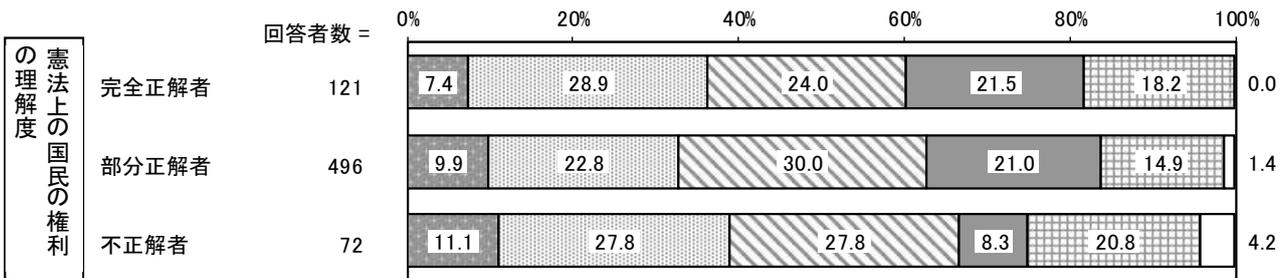
年齢別でみると、すべての項目において、18～19 歳で『避けないと思う』の割合が高くなっています。

【図 13-2 憲法上の国民の権利の理解度別住宅を選ぶ際の考え方】

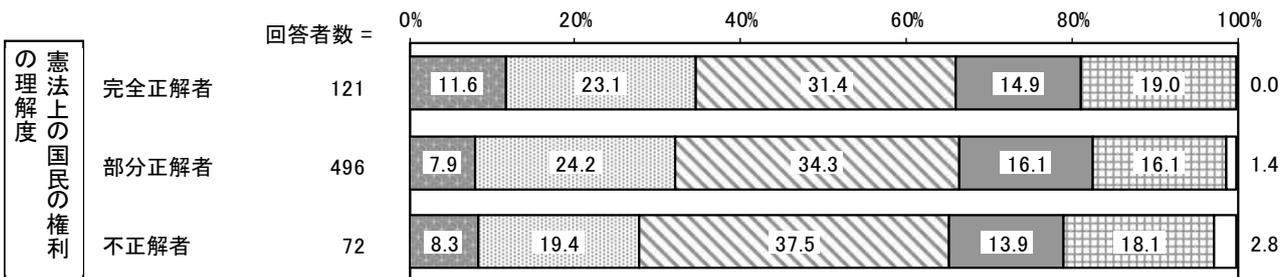
ア 近隣に障がい者施設がある



イ 近隣に外国人の住民が多く住んでいる

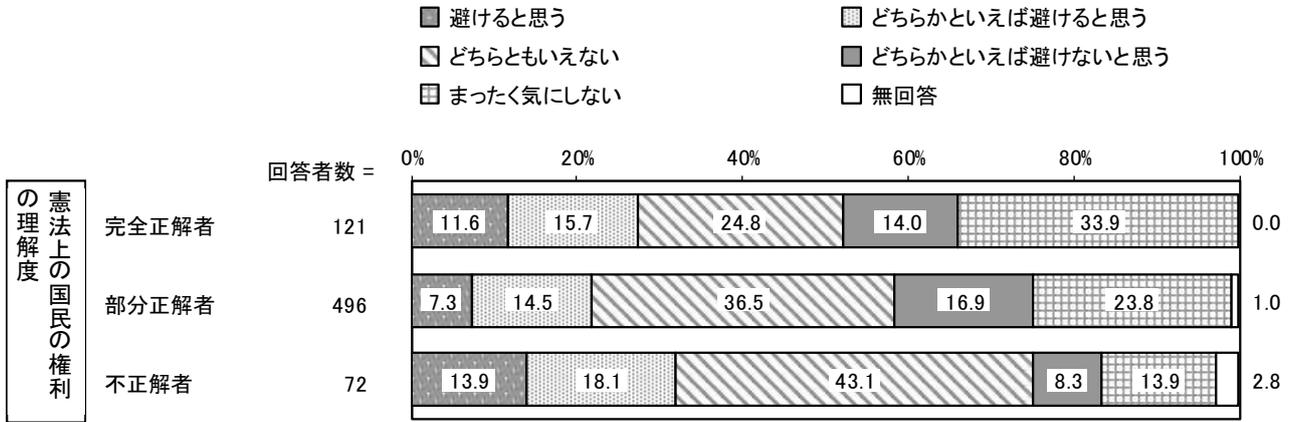


ウ 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

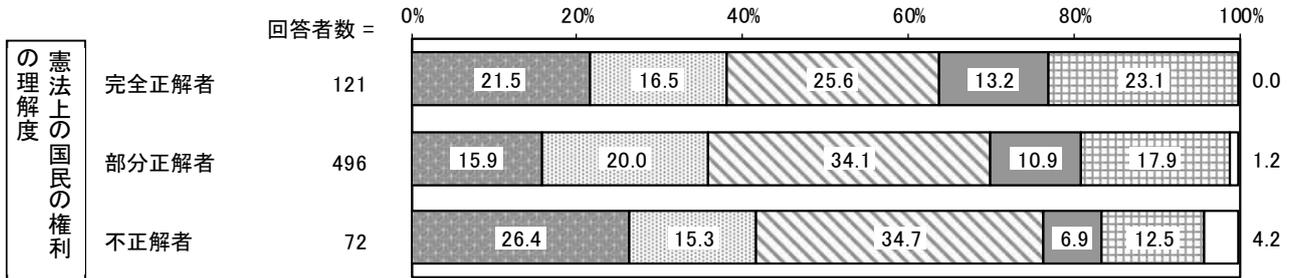


【図 13-2 憲法上の国民の権利の理解度別住宅を選ぶ際の考え方】

エ 近隣に同和地区がある



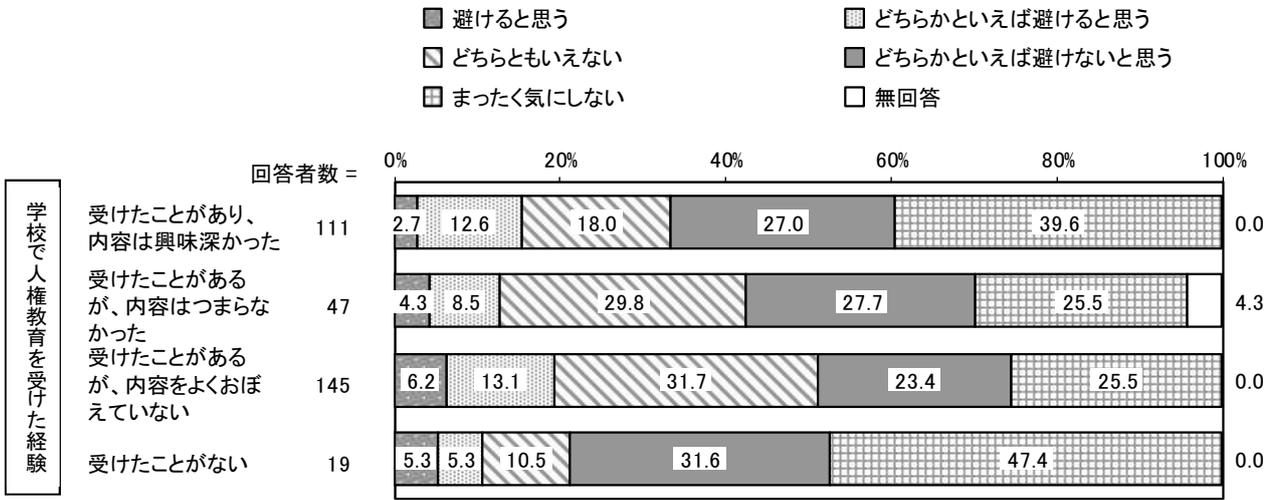
オ 同和地区の地域内である



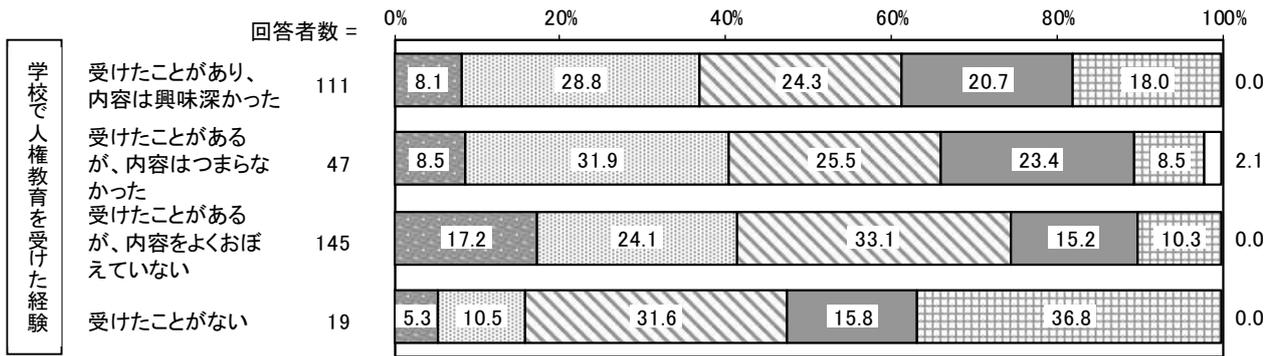
憲法上の国民の権利の理解度別でみると、すべての項目において、理解度が高い人ほど『避け
ないと思う』の割合が高くなる傾向がみられます。

【図 13-3 学校で人権教育を受けた経験別住宅を選ぶ際の考え方】

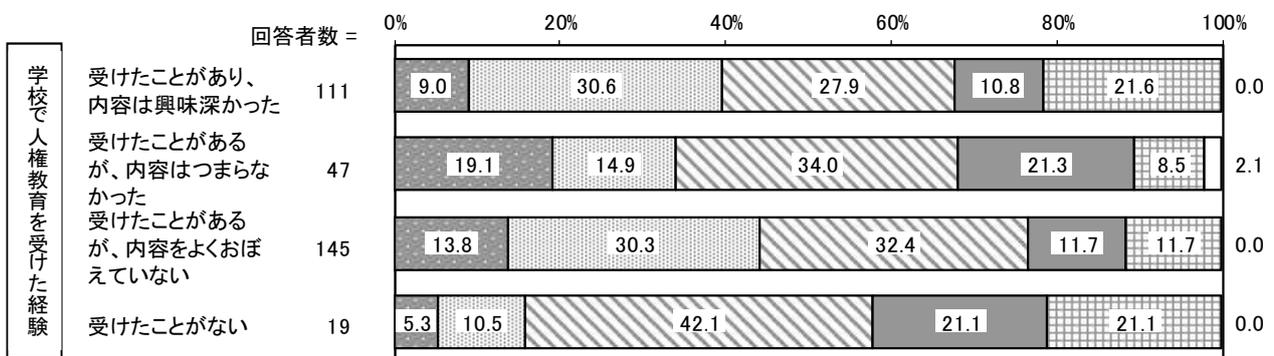
ア 近隣に障がい者施設がある



イ 近隣に外国人の住民が多く住んでいる

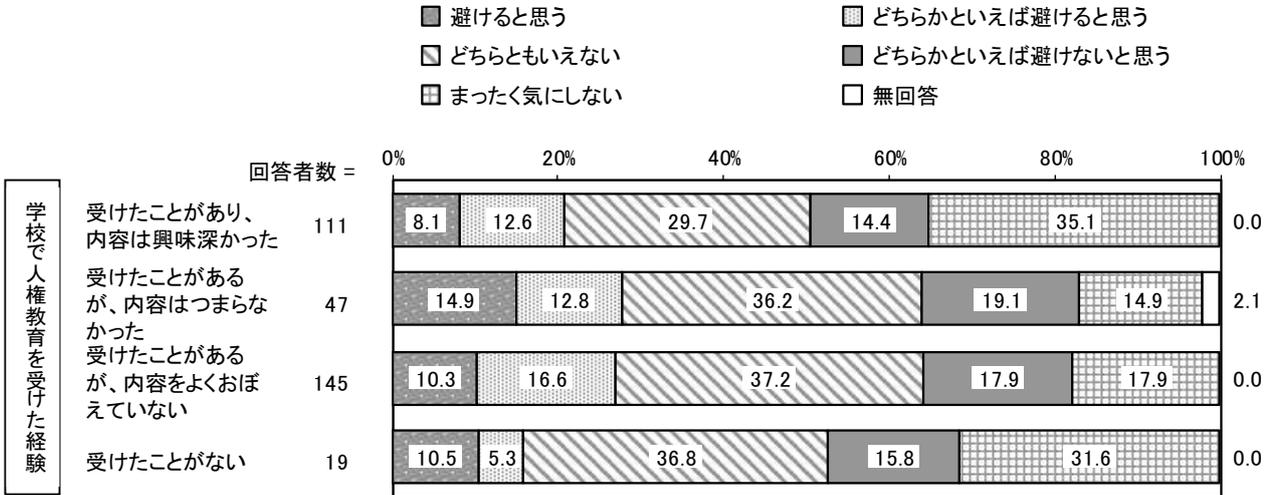


ウ 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

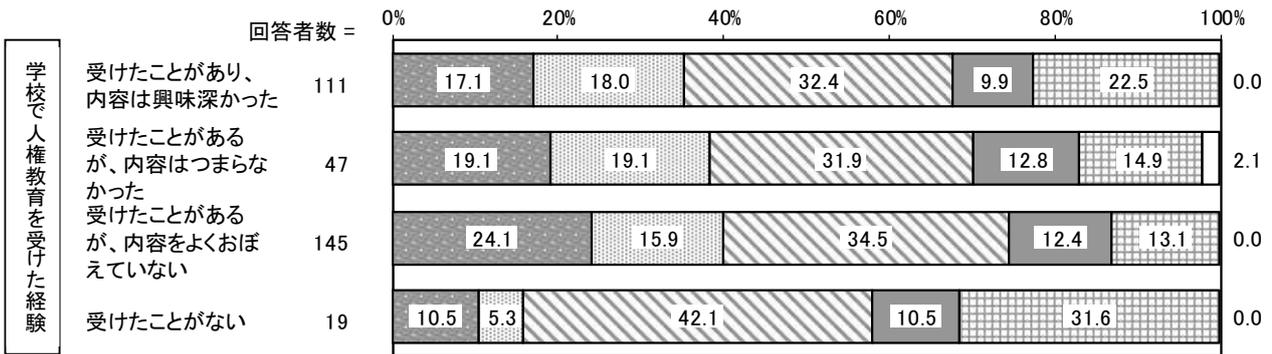


【図 13-3 学校で人権教育を受けた経験別住宅を選ぶ際の考え方】

エ 近隣に同和地区がある



オ 同和地区の地域内である

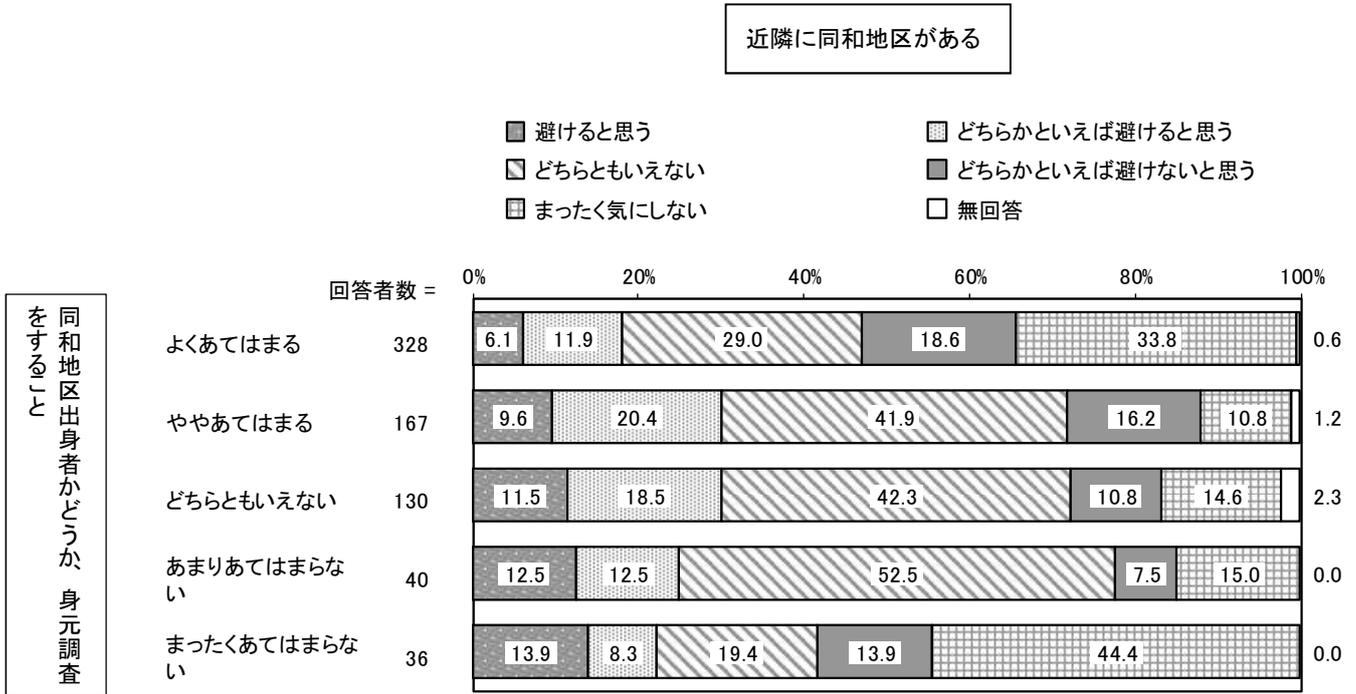


学校での人権教育を受けた経験別で見ると、すべての項目で「受けたことがあり、内容は興味深かった」での『避けないと思う』の割合が、「受けたことがあるが、内容はつまらなかった」での割合と「受けたことがあるが、内容をよくおぼえていない」での割合よりも高くなっています。そして、“エ 近隣に同和地区がある”では、『避けないと思う』の割合は、「受けたことがあり、内容は興味深かった」が「受けたことがあるが、内容はつまらなかった」と「受けたことがあるが、内容をよくおぼえていない」をそれぞれ10ポイント以上、上回っています。

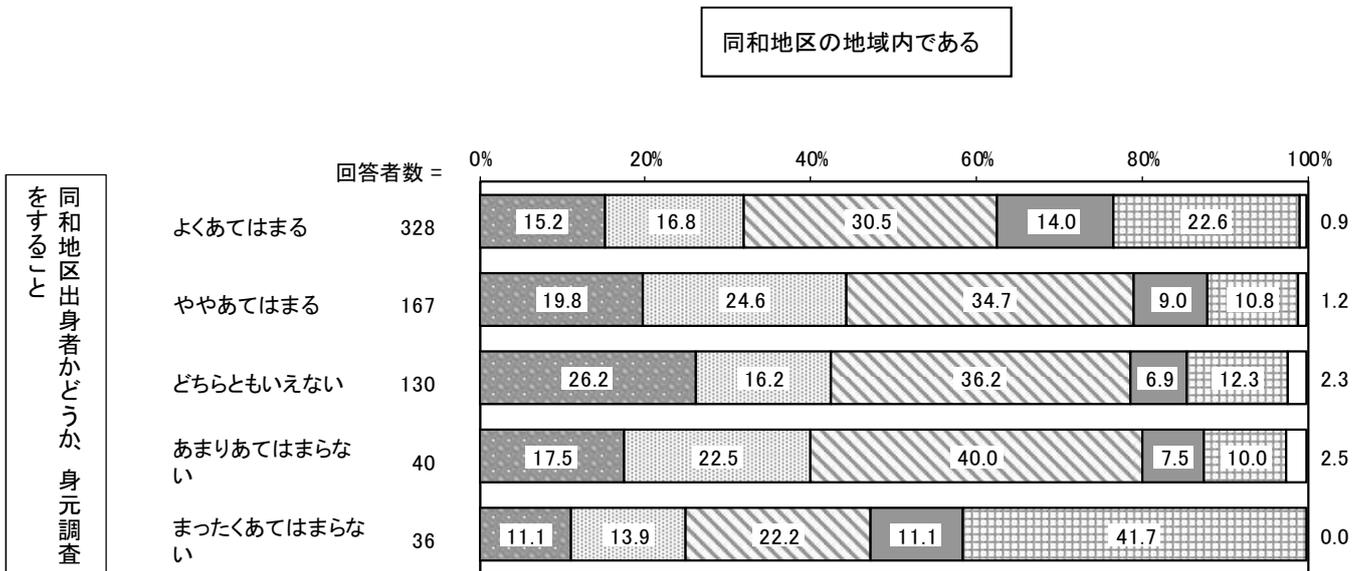
※人権教育の効果については、「受けたことがない」の回答結果を除いて考察しています。理由はp 7に記載しています。

【図 13-4 同和地区出身者かどうか、身元調査をすること】

エ 近隣に同和地区がある



オ 同和地区の地域内である

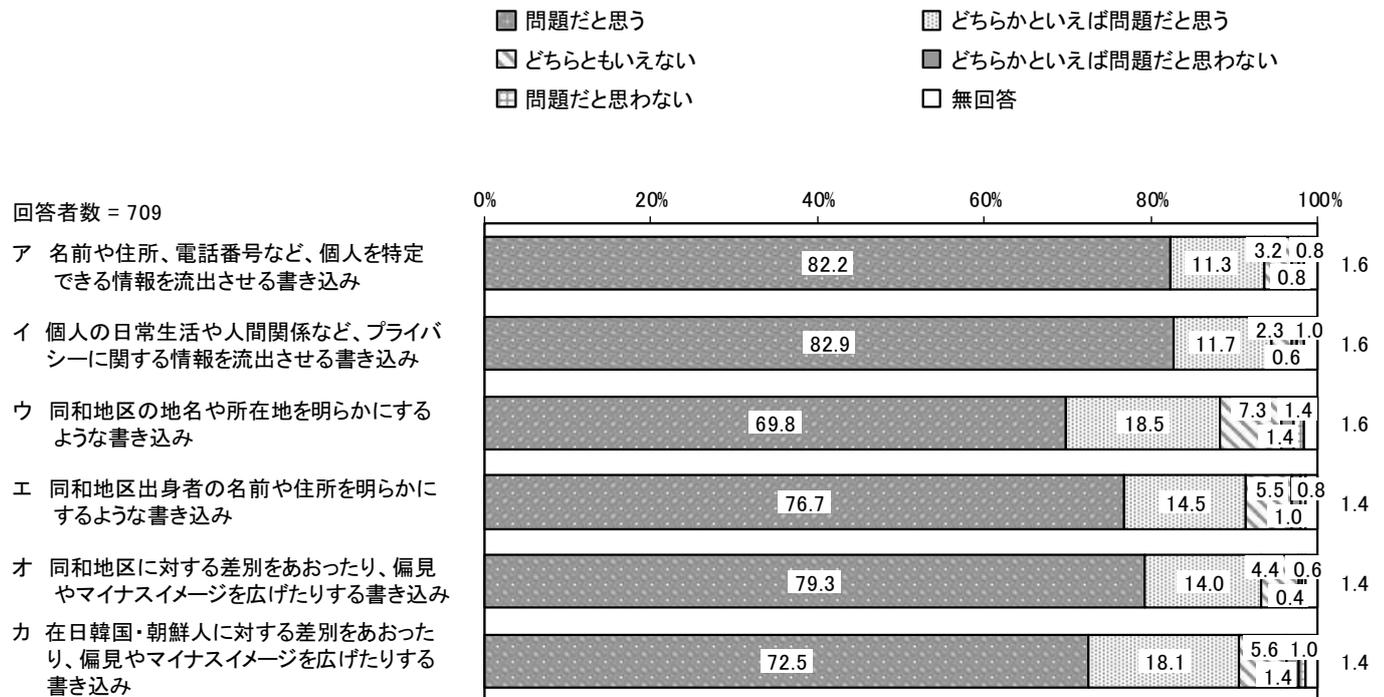


問2 “オ 結婚に際して、相手が同和地区出身者かどうか、身元調査をすること” が人権侵害にあたるかについて、「よくあてはまる」「まったくあてはまらない」を選んだ人で、住宅を選ぶ際の考え方として、“エ 近隣に同和地区がある”、“オ 同和地区の地域内である”ことで『避けないと思う』と回答する割合が高くなっています。

14 インターネット上の書き込みや行為についての考えについて[問14]

問14 スマートフォンや携帯、パソコンなどのインターネット上で下記のような書き込みや行為についてどう思いますか。ア～カのそれぞれについて選んでください。
(○はそれぞれ1つ)

【図14-1 インターネット上の書き込みや行為についての考え（全体）】



すべての項目で「問題だと思う」と「どちらかといえば問題だと思う」をあわせた『問題だと思う』の割合が、「どちらかといえば問題だと思わない」と「問題だと思わない」をあわせた『問題だと思わない』の割合を大きく上回っています。特に、“ア 名前や住所、電話番号など、個人を特定できる情報を流出させる書き込み” “イ 個人の日常生活や人間関係など、プライバシーに関する情報を流出させる書き込み” “エ 同和地区出身者の名前や住所を明らかにするような書き込み” “オ 同和地区に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み” “カ 在日韓国・朝鮮人に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み” の5項目で『問題だと思う』の割合が9割以上となっています。

【表 14-1 インターネット上の書き込みや行為についての考え（性別・年齢別）】

ア 名前や住所、電話番号など、個人を特定できる情報を流出させる書き込み

イ 個人の日常生活や人間関係など、プライバシーに関する情報を流出させる書き込み

単位：％

区分		回答者数(件)	問題だと思う	どちらかといえば問題だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば問題だと思わない	問題だと思わない	無回答
性別	男性	276	77.9	13.8	5.1	1.1	1.4	0.7
	女性	421	85.5	9.0	2.1	0.7	0.5	2.1
年齢別	18～19歳	60	93.3	5.0	1.7	—	—	—
	20～29歳	84	88.1	8.3	3.6	—	—	—
	30～39歳	70	91.4	7.1	1.4	—	—	—
	40～49歳	107	86.0	13.1	—	0.9	—	—
	50～59歳	109	81.7	12.8	3.7	—	0.9	0.9
	60～69歳	147	84.4	7.5	4.1	0.7	2.0	1.4
	70～79歳	158	79.1	10.8	5.1	1.9	0.6	2.5
80歳以上	63	66.7	19.0	4.8	1.6	1.6	6.3	

区分		回答者数(件)	問題だと思う	どちらかといえば問題だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば問題だと思わない	問題だと思わない	無回答
性別	男性	276	79.3	14.5	3.3	0.4	1.1	1.4
	女性	421	85.3	9.7	1.7	0.7	1.0	1.7
年齢別	18～19歳	60	90.0	6.7	1.7	1.7	—	—
	20～29歳	84	82.1	14.3	3.6	—	—	—
	30～39歳	70	84.3	12.9	1.4	—	1.4	—
	40～49歳	107	85.0	11.2	1.9	0.9	—	0.9
	50～59歳	109	83.5	11.9	2.8	—	0.9	0.9
	60～69歳	147	89.1	6.1	2.7	—	1.4	0.7
	70～79歳	158	80.4	12.7	2.5	1.3	0.6	2.5
80歳以上	63	68.3	19.0	1.6	1.6	3.2	6.3	

ウ 同和地区の地名や所在地を明らかにするような書き込み

エ 同和地区出身者の名前や住所を明らかにするような書き込み

単位：％

区分		回答者数(件)	問題だと思う	どちらかといえば問題だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば問題だと思わない	問題だと思わない	無回答
性別	男性	276	66.3	19.6	9.1	1.4	2.5	1.1
	女性	421	72.2	17.8	5.9	1.4	0.7	1.9
年齢別	18～19歳	60	81.7	13.3	5.0	—	—	—
	20～29歳	84	77.4	15.5	4.8	1.2	1.2	—
	30～39歳	70	67.1	12.9	15.7	2.9	1.4	—
	40～49歳	107	72.9	21.5	3.7	0.9	0.9	—
	50～59歳	109	75.2	19.3	3.7	—	0.9	0.9
	60～69歳	147	75.5	13.6	8.2	0.7	1.4	0.7
	70～79歳	158	64.6	23.4	7.0	1.3	1.3	2.5
80歳以上	63	50.8	23.8	7.9	4.8	4.8	7.9	

区分		回答者数(件)	問題だと思う	どちらかといえば問題だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば問題だと思わない	問題だと思わない	無回答
性別	男性	276	74.6	17.0	4.7	1.4	1.1	1.1
	女性	421	78.1	12.8	5.9	0.7	0.7	1.7
年齢別	18～19歳	60	86.7	10.0	3.3	—	—	—
	20～29歳	84	82.1	11.9	4.8	—	1.2	—
	30～39歳	70	78.6	14.3	7.1	—	—	—
	40～49歳	107	82.2	14.0	2.8	0.9	—	—
	50～59歳	109	80.7	15.6	2.8	—	—	0.9
	60～69歳	147	81.0	10.9	5.4	0.7	1.4	0.7
	70～79歳	158	71.5	17.1	6.3	1.9	0.6	2.5
80歳以上	63	57.1	19.0	9.5	3.2	4.8	6.3	

【表 14-1 インターネット上の書き込みや行為についての考え（性別・年齢別）】

オ 同和地区に対する差別をあおったり、
偏見やマイナスイメージを広げたり
する書き込み

カ 在日韓国・朝鮮人に対する差別をあお
ったり、偏見やマイナスイメージを広
げたりする書き込み

単位：%

区分		回答者数 (件)	問題だ と思う	どちらか といえば 問題だ と思う	どちらとも いえない	どちらか といえば 問題だ と思わない	問題だ と思わない	無回答
性別	男性	276	76.4	15.9	5.1	0.7	0.7	1.1
	女性	421	81.2	12.6	3.8	0.2	0.5	1.7
年齢別	18～19歳	60	90.0	5.0	5.0	—	—	—
	20～29歳	84	82.1	11.9	4.8	—	1.2	—
	30～39歳	70	77.1	14.3	8.6	—	—	—
	40～49歳	107	80.4	15.9	3.7	—	—	—
	50～59歳	109	82.6	13.8	2.8	—	—	0.9
	60～69歳	147	85.0	8.8	3.4	0.7	1.4	0.7
	70～79歳	158	76.6	15.2	4.4	1.3	—	2.5
80歳以上	63	65.1	20.6	4.8	—	3.2	6.3	

区分		回答者数 (件)	問題だ と思う	どちらか といえば 問題だ と思う	どちらとも いえない	どちらか といえば 問題だ と思わない	問題だ と思わない	無回答
性別	男性	276	67.0	22.1	5.4	2.5	1.8	1.1
	女性	421	76.2	15.2	5.7	0.7	0.5	1.7
年齢別	18～19歳	60	81.7	10.0	5.0	—	3.3	—
	20～29歳	84	73.8	13.1	9.5	1.2	2.4	—
	30～39歳	70	75.7	12.9	8.6	2.9	—	—
	40～49歳	107	73.8	18.7	5.6	1.9	—	—
	50～59歳	109	71.6	22.0	3.7	0.9	0.9	0.9
	60～69歳	147	83.7	7.5	4.8	2.0	1.4	0.7
	70～79歳	158	67.1	22.8	5.7	1.3	0.6	2.5
80歳以上	63	54.0	31.7	4.8	—	3.2	6.3	

性別でみると、すべての項目において、男性、女性ともに『問題だと思う』の割合が高くなっています。

年齢別でみると、いずれの項目でも『問題だと思う』の割合は、70歳未満の各年齢層で9割を超えていることが多いですが、70歳未満の年齢層でも、“ウ 同和地区の地名や所在地を明らかにするような書き込み”については、30～39歳と60～69歳で『問題だと思う』の割合が9割に達していません。また、“カ 在日韓国・朝鮮人に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み”については、20～29歳と30～39歳で『問題だと思う』の割合が9割に達していません。

【図 14-2 憲法上の国民の権利の理解度別インターネット上の書き込みや行為についての考え】

ア 名前や住所、電話番号など、個人を特定できる情報を流出させる書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と 思う	どちらとも い えない	どちらかとい えば問題だ と 思わない	問題だと思 わ ない	無回 答
憲法上の国民の権利の理解度	完全正解者	121	95.0	4.1	0.8	—	—	—
	部分正解者	496	81.0	12.9	3.6	0.8	0.8	0.8
	不正解者	72	75.0	12.5	2.8	2.8	2.8	4.2

イ 個人の日常生活や人間関係など、プライバシーに関する情報を流出させる書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と 思う	どちらとも い えない	どちらかとい えば問題だ と 思わない	問題だと思 わ ない	無回 答
憲法上の国民の権利の理解度	完全正解者	121	91.7	7.4	—	—	0.8	—
	部分正解者	496	83.1	12.1	2.4	0.6	0.6	1.2
	不正解者	72	73.6	16.7	2.8	1.4	2.8	2.8

ウ 同和地区の地名や所在地を明らかにするような書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と 思う	どちらとも い えない	どちらかとい えば問題だ と 思わない	問題だと思 わ ない	無回 答
憲法上の国民の権利の理解度	完全正解者	121	74.4	13.2	7.4	3.3	1.7	—
	部分正解者	496	70.6	20.6	5.8	0.6	1.4	1.0
	不正解者	72	61.1	15.3	18.1	—	1.4	4.2

【図 14-2 憲法上の国民の権利の理解度別インターネット上の書き込みや行為についての考え】

エ 同和地区出身者の名前や住所を明らかにするような書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と 思う	どちらとも い えない	どちらかとい えば問題だ と 思わない	問題だと思 わ ない	無回 答
憲法上の国民の権利の理解度	完全正解者	121	84.3	11.6	3.3	0.8	—	—
	部分正解者	496	76.8	15.9	4.4	1.0	0.8	1.0
	不正解者	72	68.1	11.1	15.3	1.4	1.4	2.8

オ 同和地区に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と 思う	どちらとも い えない	どちらかとい えば問題だ と 思わない	問題だと思 わ ない	無回 答
憲法上の国民の権利の理解度	完全正解者	121	86.0	8.3	5.0	0.8	—	—
	部分正解者	496	79.6	14.9	3.8	0.2	0.4	1.0
	不正解者	72	72.2	13.9	8.3	1.4	1.4	2.8

カ 在日韓国・朝鮮人に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と 思う	どちらとも い えない	どちらかとい えば問題だ と 思わない	問題だと思 わ ない	無回 答
憲法上の国民の権利の理解度	完全正解者	121	77.7	13.2	5.8	2.5	0.8	—
	部分正解者	496	73.8	18.3	5.4	0.6	0.8	1.0
	不正解者	72	63.9	20.8	8.3	2.8	1.4	2.8

憲法上の国民の権利の理解度別でみると、“ア 名前や住所、電話番号など、個人を特定できる情報を流出させる書き込み” “イ 個人の日常生活や人間関係など、プライバシーに関する情報を流出させる書き込み” “エ 同和地区出身者の名前や住所を明らかにするような書き込み” の項目において、理解度が高い人ほど『問題だと思う』の割合が高くなっています。

【図 14-3 学校で人権教育を受けた経験別インターネット上の書き込みや行為についての考え】

ア 名前や住所、電話番号など、個人を特定できる情報を流出させる書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	え ど ち ら か と い 思 う	え ど ち ら と も い え な い	え ど ち ら か と い 思 わ な い	な い 問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
学校で 人権教育を 受けた経験	受けたことがあり、 内容は興味深かった	111	91.9	6.3	—	0.9	0.9	—
	受けたことがあるが、 内容はつまらなかった	47	80.9	12.8	4.3	—	—	2.1
	受けたことがあるが、 内容をよくおぼえていない	145	85.5	13.1	1.4	—	—	—
	受けたことがない	19	78.9	15.8	5.3	—	—	—

イ 個人の日常生活や人間関係など、プライバシーに関する情報を流出させる書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	え ど ち ら か と い 思 う	え ど ち ら と も い え な い	え ど ち ら か と い 思 わ な い	な い 問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
学校で 人権教育を 受けた経験	受けたことがあり、 内容は興味深かった	111	90.1	6.3	0.9	0.9	1.8	—
	受けたことがあるが、 内容はつまらなかった	47	78.7	14.9	4.3	—	—	2.1
	受けたことがあるが、 内容をよくおぼえていない	145	84.1	14.5	1.4	—	—	—
	受けたことがない	19	73.7	21.1	5.3	—	—	—

ウ 同和地区の地名や所在地を明らかにするような書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	え ど ち ら か と い 思 う	え ど ち ら と も い え な い	え ど ち ら か と い 思 わ な い	な い 問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
学校で 人権教育を 受けた経験	受けたことがあり、 内容は興味深かった	111	81.1	12.6	3.6	1.8	0.9	—
	受けたことがあるが、 内容はつまらなかった	47	63.8	17.0	10.6	2.1	4.3	2.1
	受けたことがあるが、 内容をよくおぼえていない	145	73.1	20.0	6.2	0.7	—	—
	受けたことがない	19	57.9	26.3	15.8	—	—	—

【図 14-3 学校で人権教育を受けた経験別インターネット上の書き込みや行為についての考え】

エ 同和地区出身者の名前や住所を明らかにするような書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と	どちらともい えない	どちらかとい えば問題だ と思わ ない	問題だと思 わ ない	無回 答
学校で 人権 教育を 受けた 経験	受けたことがあり、 内容は興味深かった	111	88.3	9.0	2.7	—	—	—
	受けたことがあるが、 内容はつまらなかった	47	70.2	17.0	8.5	2.1	—	2.1
	受けたことがあるが、 内容をよくおぼえていない	145	80.7	16.6	2.8	—	—	—
	受けたことがない	19	73.7	15.8	10.5	—	—	—

オ 同和地区に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と	どちらともい えない	どちらかとい えば問題だ と思わ ない	問題だと思 わ ない	無回 答
学校で 人権 教育を 受けた 経験	受けたことがあり、 内容は興味深かった	111	91.0	6.3	2.7	—	—	—
	受けたことがあるが、 内容はつまらなかった	47	70.2	17.0	10.6	—	—	2.1
	受けたことがあるが、 内容をよくおぼえていない	145	78.6	19.3	2.1	—	—	—
	受けたことがない	19	68.4	15.8	15.8	—	—	—

カ 在日韓国・朝鮮人に対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げたりする書き込み

単位：％

区分		回答者数 (件)	問題だと思 う	どちらかとい えば問題だ と	どちらともい えない	どちらかとい えば問題だ と思わ ない	問題だと思 わ ない	無回 答
学校で 人権 教育を 受けた 経験	受けたことがあり、 内容は興味深かった	111	82.0	12.6	3.6	1.8	—	—
	受けたことがあるが、 内容はつまらなかった	47	63.8	21.3	4.3	4.3	4.3	2.1
	受けたことがあるが、 内容をよくおぼえていない	145	72.4	20.7	6.9	—	—	—
	受けたことがない	19	68.4	15.8	15.8	—	—	—

学校での人権教育を受けた経験別でみると、すべての項目について、「受けたことがあるが、内容はつまらなかった」での『問題だと思う』の割合が、「受けたことがあり、内容は興味深かった」での割合と「受けたことがあるが、内容をよくおぼえていない」での割合よりも低くなっています。

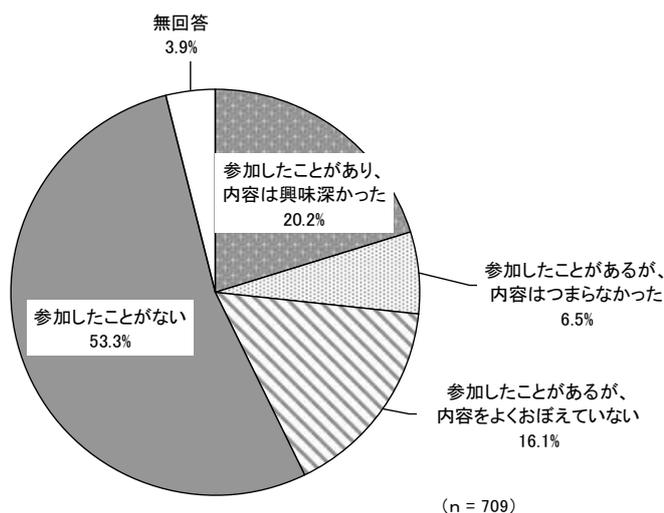
※人権教育の効果については、「受けたことがない」の回答結果を除いて考察しています。理由はp 7に記載しています。

15 人権問題に関する講演会や研修会への参加について

(1) 人権問題に関する講演会や研修会などへの参加経験 [問15]

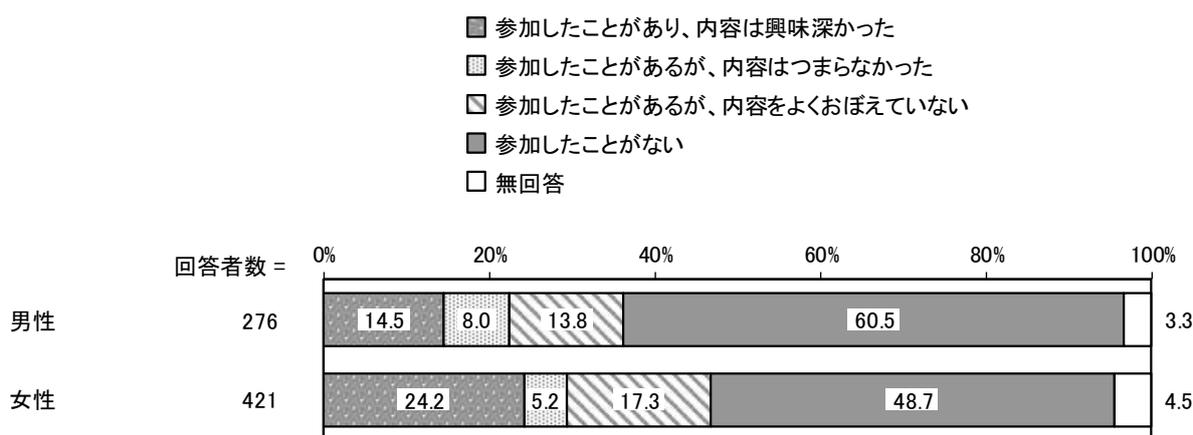
問15 さまざまな人権問題に関する市民の理解を深めるため、市（教育委員会を含む）や団体などが主催している講演会、研修会などに、あなたは参加したことがありますか。また、それらの講演会、研修会などに参加して、内容はどうでしたか。
(○は1つ)

【図15-1 人権問題に関する講演会や研修会などへの参加経験（全体）】



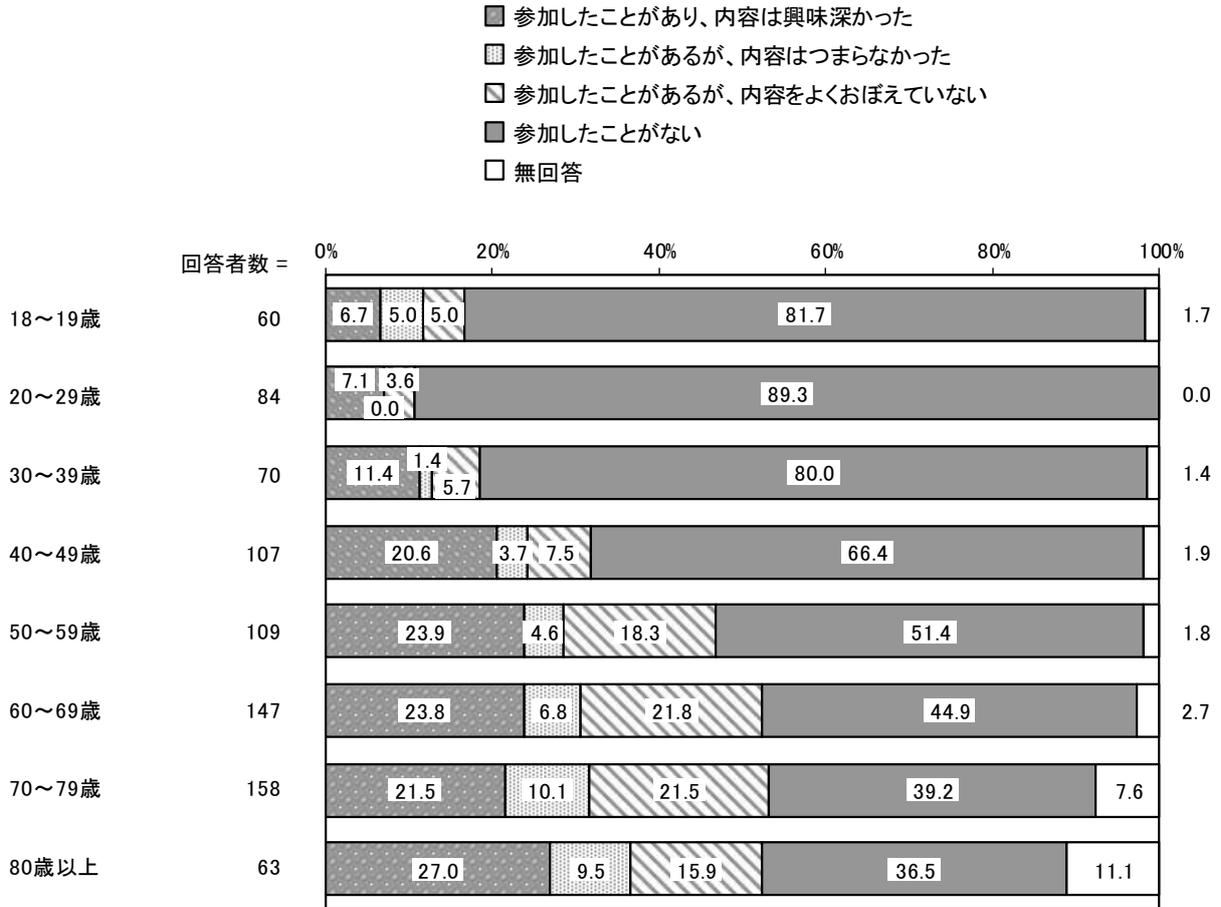
「参加したことがない」の割合が53.3%と最も高く、次いで「参加したことがあり、内容は興味深かった」の割合が20.2%、「参加したことがあるが、内容をよくおぼえていない」の割合が16.1%となっています。

【図15-2 人権問題に関する講演会や研修会などへの参加経験（性別）】



性別でみると、「参加したことがあり、内容は興味深かった」の割合は、男性よりも女性が9.7ポイント高くなっています。一方、「参加したことがない」の割合は、女性よりも男性が11.8ポイント高くなっています。

【図 15-3 人権問題に関する講演会や研修会などへの参加経験（年齢別）】



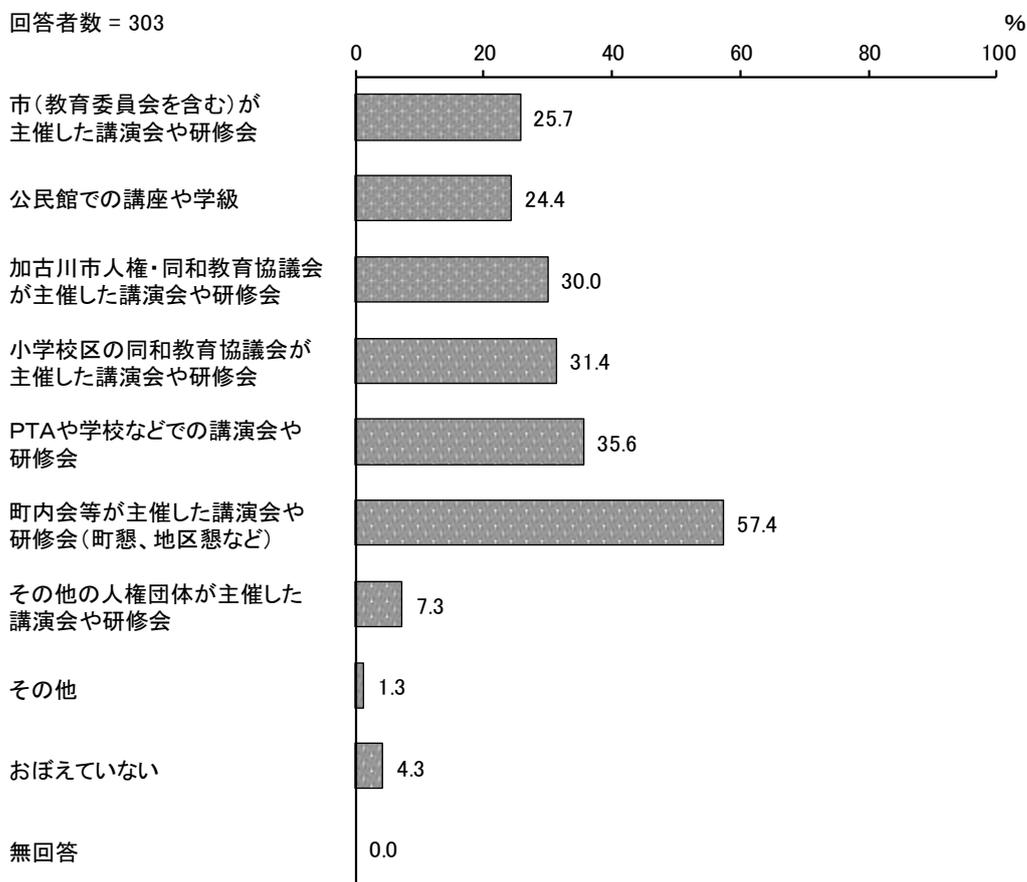
年齢別でみると、「参加したことがあり、内容は興味深かった」の割合は、80歳以上で最も高く、約3割となっています。また、「参加したことがあるが、内容をよくおぼえていない」の割合は、60～69歳、70～79歳で高く、2割を超えています。一方、「参加したことがない」の割合は、年齢が低いほど高くなる傾向がみられます。

(2) 参加経験のある講演会や研修会などの種類

問 15-1 は、問 15 で「1」、「2」、「3」を選んだ人にお聞きします。

問 15-1 参加されたのはどのような種類のものでしたか。(〇はいくつでも)

【図 15-4 参加経験のある講演会や研修会などの種類 (全体)】



「町内会等が主催した講演会や研修会 (町懇、地区懇など)」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「PTAや学校などでの講演会や研修会」の割合が 35.6%、「小学校区の同和教育協議会が主催した講演会や研修会」の割合が 31.4%となっています。

【表 15-1 参加経験のある講演会や研修会などの種類（性別・年齢別）】

単位：%

区分		回答者数（件）	市（教育委員会を含む）が主催した講演会や研修会	公民館での講座や学級	加古川市人権・同和教育協議会が主催した講演会や研修会	小学校区の同和教育協議会が主催した講演会や研修会	P T Aや学校などでの講演会や研修会	町内会等が主催した講演会や研修会（町懇、地区懇など）	その他の人権団体が主催した講演会や研修会	その他	おぼえていない	無回答
性別	男性	100	27.0	21.0	30.0	24.0	23.0	63.0	12.0	2.0	4.0	—
	女性	197	25.4	26.4	31.0	35.5	43.1	54.3	4.6	1.0	4.1	—
年齢別	18～19歳	10	—	10.0	10.0	10.0	80.0	—	10.0	—	10.0	—
	20～29歳	9	33.3	33.3	22.2	11.1	66.7	—	11.1	—	22.2	—
	30～39歳	13	7.7	7.7	15.4	15.4	46.2	30.8	—	7.7	—	—
	40～49歳	34	26.5	14.7	35.3	29.4	61.8	29.4	8.8	—	5.9	—
	50～59歳	51	17.6	23.5	23.5	35.3	47.1	60.8	3.9	—	3.9	—
	60～69歳	77	27.3	24.7	29.9	33.8	36.4	57.1	10.4	2.6	3.9	—
	70～79歳	84	29.8	31.0	33.3	29.8	17.9	69.0	6.0	—	2.4	—
	80歳以上	33	33.3	27.3	42.4	36.4	27.3	69.7	9.1	3.0	6.1	—

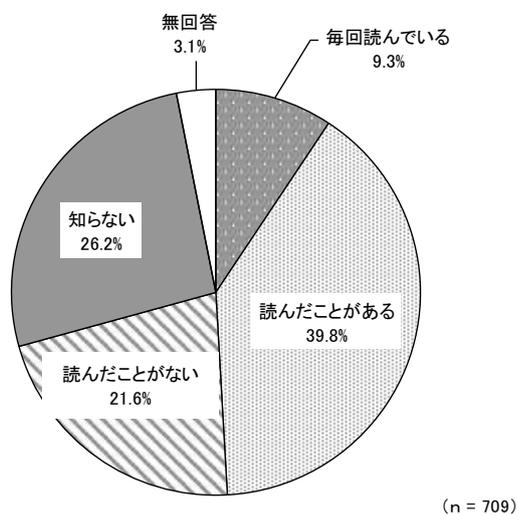
性別でみると、男性に比べ、女性で「小学校区の同和教育協議会が主催した講演会や研修会」「P T Aや学校などでの講演会や研修会」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「町内会等が主催した講演会や研修会（町懇、地区懇など）」「その他の人権団体が主催した講演会や研修会」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、18～19歳で「P T Aや学校などでの講演会や研修会」の割合が、80歳以上で「加古川市人権・同和教育協議会が主催した講演会や研修会」の割合が高くなっています。また、70～79歳、80歳以上で「町内会等が主催した講演会や研修会（町懇、地区懇など）」の割合が高くなっています。

16 「加古川市人権文化センターだより」について [問16]

問16 あなたは、加古川市で年5回発行している「加古川市人権文化センターだより」を読んでいますか。(○は1つ)

【図16-1 加古川市人権文化センターだより（全体）】



「読んだことがある」の割合が39.8%と最も高く、次いで「知らない」の割合が26.2%、「読んだことがない」の割合が21.6%となっています。

【表 16-1 加古川市人権文化センターだより（性別・年齢別）】

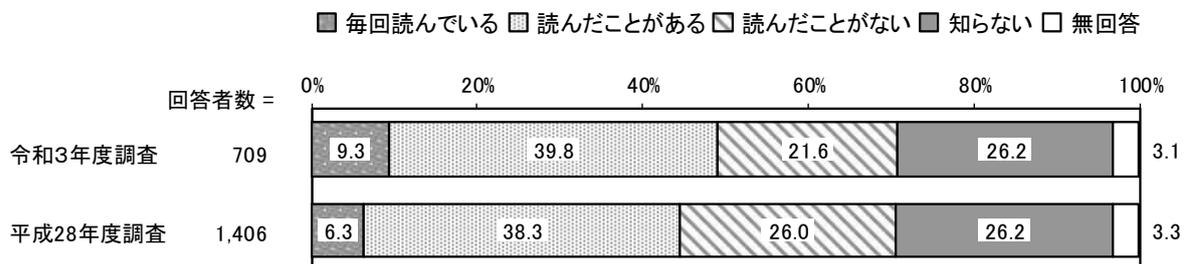
単位：％

区分		回答者数 (件)	毎回読んでいる	読んだことがある	読んだことがない	知らない	無回答
性別	男性	276	6.9	35.5	23.9	31.2	2.5
	女性	421	11.2	42.8	20.0	22.6	3.6
年齢別	18～19歳	60	1.7	21.7	23.3	53.3	—
	20～29歳	84	2.4	17.9	17.9	61.9	—
	30～39歳	70	2.9	31.4	28.6	37.1	—
	40～49歳	107	6.5	44.9	15.9	32.7	—
	50～59歳	109	11.0	45.9	21.1	20.2	1.8
	60～69歳	147	9.5	44.2	19.7	24.5	2.0
	70～79歳	158	12.0	38.6	27.8	15.8	5.7
80歳以上	63	19.0	41.3	15.9	11.1	12.7	

性別でみると、男性に比べ、女性で「読んだことがある」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ、男性で「知らない」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、80歳以上で「毎回読んでいる」の割合が高くなっています。また、他に比べ、18～19歳、20～29歳で「知らない」の割合が高くなっています。

【図 16-2 前回調査との比較】

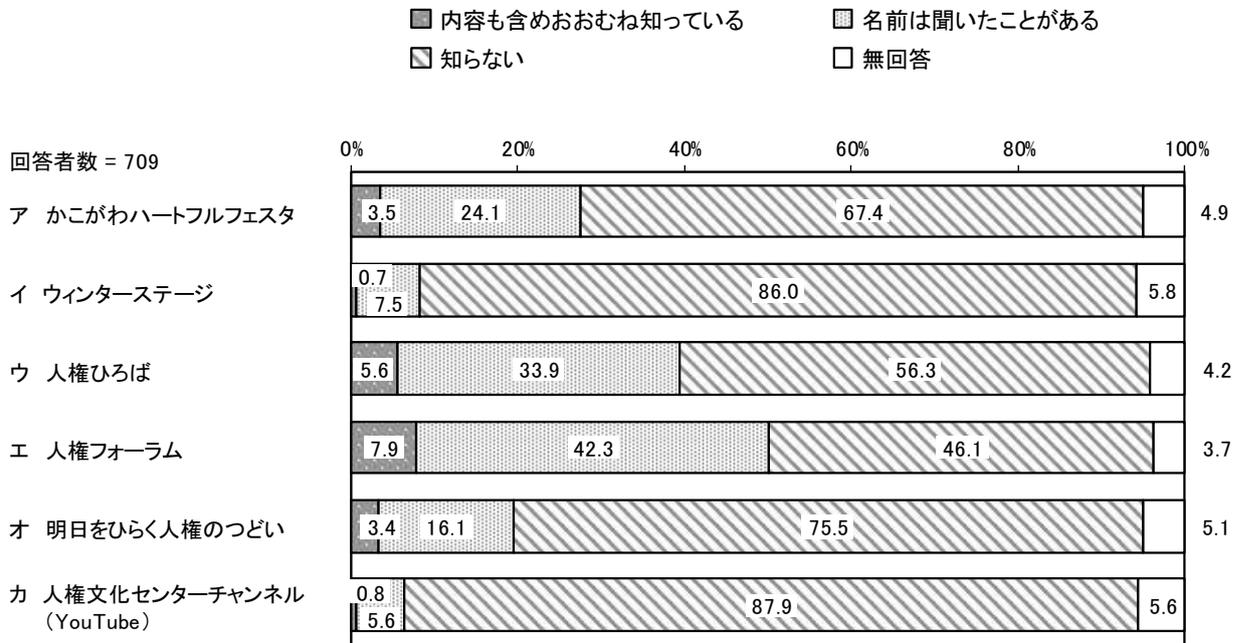


前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。

17 加古川市及び各団体が実施している取り組みについて [問17]

問17 加古川市及び各団体が実施している取り組みについて知っていますか。ア～カのそれぞれについて選んでください。(○はそれぞれ1つ)

【図17-1 加古川市及び各団体が実施している取り組み（全体）】



“ア かがわハートフルフェスタ”“ウ 人権ひろば”“エ 人権フォーラム”の3項目で「名前は聞いたことがある」の割合が高くなっています。一方、“イ ウィンターステージ”“カ 人権文化センターチャンネル (YouTube)”の2項目で「知らない」の割合が高くなっています。

【表 17-1 加古川市及び各団体が実施している取り組み（性別・年齢別）】

ア かこがわハートフルフェスタ

イ ウィンターステージ

単位：％

区分		回答者数 (件)	知っている 内容も含め おおむね	名前が聞いた ことがある	知らない	無回答
性別	男性	276	3.3	22.5	68.8	5.4
	女性	421	3.6	25.7	66.0	4.8
年齢別	18～19歳	60	3.3	23.3	71.7	1.7
	20～29歳	84	—	33.3	66.7	—
	30～39歳	70	—	20.0	80.0	—
	40～49歳	107	5.6	25.2	68.2	0.9
	50～59歳	109	1.8	30.3	67.0	0.9
	60～69歳	147	1.4	25.2	71.4	2.0
	70～79歳	158	7.6	22.2	60.1	10.1
	80歳以上	63	3.2	19.0	55.6	22.2

区分		回答者数 (件)	知っている 内容も含め おおむね	名前が聞いた ことがある	知らない	無回答
性別	男性	276	0.7	6.9	86.2	6.2
	女性	421	0.7	7.8	85.7	5.7
年齢別	18～19歳	60	1.7	8.3	88.3	1.7
	20～29歳	84	—	10.7	89.3	—
	30～39歳	70	—	1.4	98.6	—
	40～49歳	107	0.9	7.5	90.7	0.9
	50～59歳	109	—	7.3	91.7	0.9
	60～69歳	147	0.7	8.2	89.1	2.0
	70～79歳	158	1.9	7.6	78.5	12.0
	80歳以上	63	—	14.3	60.3	25.4

ウ 人権ひろば

エ 人権フォーラム

単位：％

区分		回答者数 (件)	知っている 内容も含め おおむね	名前が聞いた ことがある	知らない	無回答
性別	男性	276	7.6	26.8	61.2	4.3
	女性	421	4.5	39.2	52.0	4.3
年齢別	18～19歳	60	5.0	15.0	78.3	1.7
	20～29歳	84	1.2	21.4	77.4	—
	30～39歳	70	1.4	21.4	77.1	—
	40～49歳	107	5.6	35.5	57.0	1.9
	50～59歳	109	3.7	35.8	59.6	0.9
	60～69歳	147	4.1	40.1	55.1	0.7
	70～79歳	158	11.4	36.1	43.7	8.9
	80歳以上	63	6.3	38.1	36.5	19.0

区分		回答者数 (件)	知っている 内容も含め おおむね	名前が聞いた ことがある	知らない	無回答
性別	男性	276	9.1	37.3	49.6	4.0
	女性	421	7.1	46.3	43.0	3.6
年齢別	18～19歳	60	3.3	28.3	66.7	1.7
	20～29歳	84	4.8	31.0	64.3	—
	30～39歳	70	2.9	30.0	67.1	—
	40～49歳	107	6.5	46.7	45.8	0.9
	50～59歳	109	9.2	39.4	50.5	0.9
	60～69歳	147	6.8	46.3	46.3	0.7
	70～79歳	158	13.9	43.0	35.4	7.6
	80歳以上	63	6.3	49.2	27.0	17.5

【表 17-1 加古川市及び各団体が実施している取り組み（性別・年齢別）】

オ 明日をひらく人権のつどい

カ 人権文化センターチャンネル (YouTube)

単位：%

区分		回答者数 (件)	知っている 内容も含め おおむね	名前を聞いた ことがある	知らない	無回答
性別	男性	276	4.3	14.5	75.7	5.4
	女性	421	2.9	17.6	74.6	5.0
年齢別	18～19歳	60	1.7	13.3	83.3	1.7
	20～29歳	84	—	10.7	89.3	—
	30～39歳	70	1.4	5.7	92.9	—
	40～49歳	107	2.8	18.7	77.6	0.9
	50～59歳	109	2.8	11.0	85.3	0.9
	60～69歳	147	3.4	19.0	76.9	0.7
	70～79歳	158	6.3	20.3	62.7	10.8
	80歳以上	63	3.2	23.8	49.2	23.8

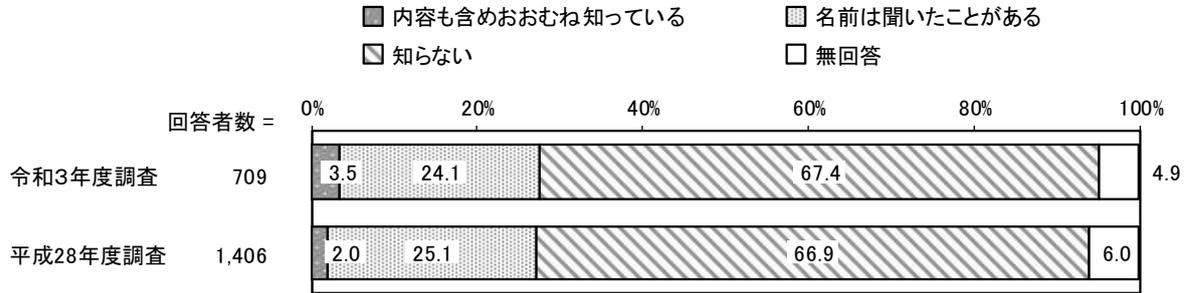
区分		回答者数 (件)	知っている 内容も含め おおむね	名前を聞いた ことがある	知らない	無回答
性別	男性	276	1.4	6.2	85.9	6.5
	女性	421	0.2	5.5	89.1	5.2
年齢別	18～19歳	60	1.7	3.3	93.3	1.7
	20～29歳	84	—	2.4	97.6	—
	30～39歳	70	—	—	100.0	—
	40～49歳	107	1.9	4.7	92.5	0.9
	50～59歳	109	—	3.7	95.4	0.9
	60～69歳	147	—	6.8	91.2	2.0
	70～79歳	158	1.3	8.2	79.1	11.4
	80歳以上	63	1.6	11.1	61.9	25.4

性別で見ると、“ウ 人権ひろば” “エ 人権フォーラム” の項目を除いて、男性、女性ともに「知らない」の割合が高くなっています。また、“ウ 人権ひろば” “エ 人権フォーラム” の項目においては、男性に比べ、女性で「名前を聞いたことがある」の割合が高くなっています。

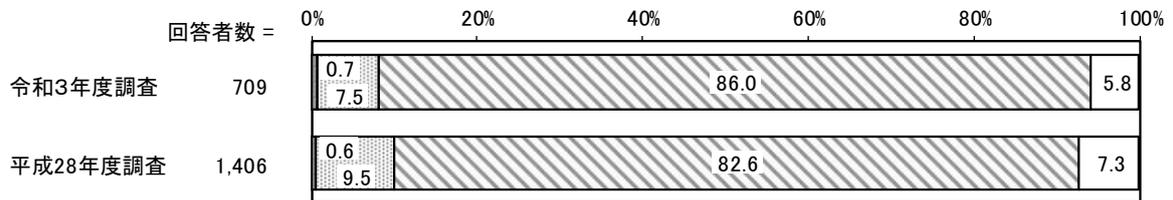
年齢別で見ると、すべての項目で「知らない」の割合が高くなっています。

【図 17-2 前回調査との比較】

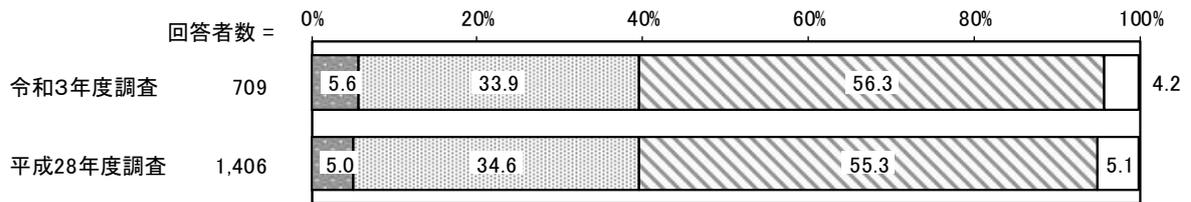
ア かこがわハートフルフェスタ



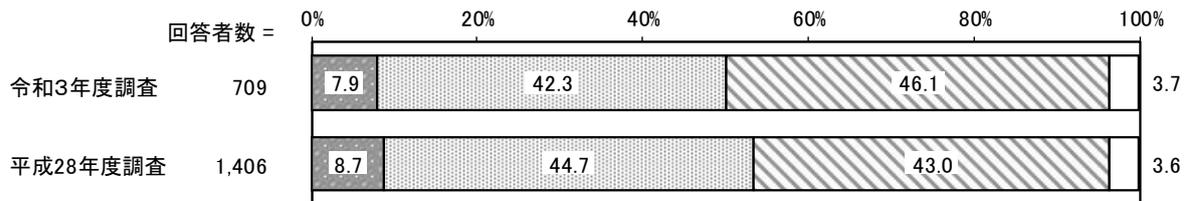
イ ウィンターステージ



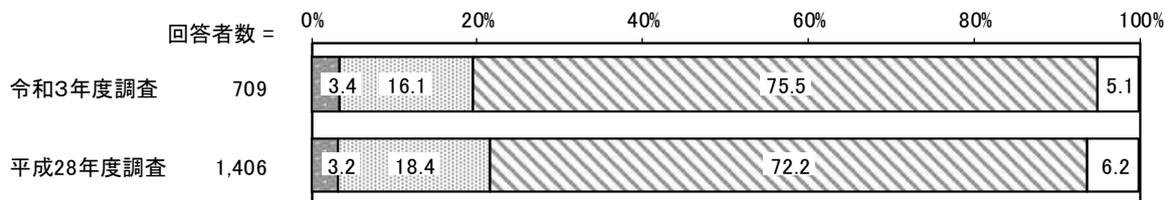
ウ 人権ひろば



エ 人権フォーラム



オ 明日をひらく人権のつどい



前回調査と比較すると、すべての項目において、大きな変化はみられません。